大正十三年十月十五日（水曜日） THE KEIJO NIPPO （明治三十九年八月十日第三種郵便物認可） 第六千六十六號

京城日報 十四日夕刊

本紙定價 一ヶ月金一圓二十錢 三ヶ月金三圓五十錢 六ヶ月 …… 一ヶ年 ……
廣告料 ……
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話光（長）四〇番 四〇一番 振替京城三〇〇番
發行兼編輯人 泥谷良次郎 印刷人 小川三之介

喰止めるか

［東京十二日發電］支那動亂以來上海を中心とする商取引は甚大な打擊を受け……等の動きが中止の姿となつた……であるが之等の取引は……見込はない從つて都合良く行けば此打擊に因る日本の對支貿易輸出額は二千萬圓位の減少で喰止める……

［臺北十三日發電］十三日の新聞協會……理事に朝鮮新聞權藤四郎介氏……は本會の救濟事業財團法人を設置し之が手續き實施に關する一切を……を希望し……の河村氏は明年の大會を北海道に決定せんことを意見とし述べ光永幹事は希望とし……

局通信開始

［フリードリヒスハーフェン十三……］……價を開始したと報ぜらる

浙江軍の將つひに亡命
司令部全く空虛となる

［上海十三日午後二時發電］浙江軍は大敗し盧永祥氏は十三日午前八時出帆の汽船にて日本へ亡命した龍華司令部は全く空虛となり戰爭は近く終結する見込である盧永祥氏は亡命に先立ち宣言を發し『此上戰ひを續けては徒らに人民を苦しむるのみ一旦兵を收めて後圖を策す』と云つた

何故大敗した……か
味方の内通が原因

［上海十三日發電］浙江軍大敗の原因は嘉定黃渡方面に於ける楊化昭氏の率ゆる第二混成旅團の第一、三の兩聯隊が江蘇側に内通した爲めであつてこは嚢に職を追はれた王永泉氏が密に江蘇側に入り齊燮元氏の部下となつて畫策し遂に楊化昭と手を握つたからである之がため浙江軍は遂に戰鬪力を喪失し此敗北を見るに至り黃渡は江蘇軍の手に陷ち南翔又危く劉河方面も形勢不利と傳へらる

總司令は徐樹錚

［上海十三日發電］某所著電浙江軍總司令盧永祥氏は將來の策戰上部下軍隊の統御聯絡を强固にする爲め一時日本に亡命したが浙江軍今後の指揮は徐樹錚氏が陳樂山氏と共に引受ける筈であるが浙江軍を指揮する司令部は全く轉化され徐樹錚氏が總司令となつた

吳佩孚吉田領事會見

［北京十三日發電］吉田天津領事は吳佩孚に會見した際吳佩孚は滿洲については日本の希望する人物を以て滿洲の要部に任命するであらうと語り諒解を求めたりと云ふ

脅かされて戰ふ臨時兵
動亂の裏に潜む悲劇

［奉天十三日發電］直隸軍臨時兵の捕虜が泣きながら語る所に依ると直隸軍は楡林縣にて約三千其他の諸隊より多數の良民を强制徵募し食料自辦にて老幼の別なく戰線内にては指揮官銃を擬し逃走するものは銃殺すると脅かし手榴彈を奉天軍陣地に投げさせた此種の臨時兵の戰死者一千名以上に上ると

一、陸軍師團四個を減少す
一、治水港灣鐵道に對し相當の繰延べを爲す
以上の結果總額經常部五千四百九十五萬八千七百四十七圓、臨時部九千六百五十五萬六千九百四十圓計一億五千百五十一萬五千六百八十七圓を整理す
一、拓殖務省は後日に讓る
一、步兵一年在營も他日に讓る
一、鐵道、各植民地の整理に依り四五千萬圓を整理す
右に對し十四日各派の態度決定せらるゝ筈なるも大體之を是認するだらうと

對支聲明手交

［東京電報］支那動亂に對する帝國政府の滿蒙特殊利權擁護の聲明は今明日中に手交する筈である

政府の努力は認める
學校統一は大成功 前田利定子語る

［東京電報］政府の兩政整理案に就き前田利定子は語る 政府の兩政整理案につき前議會にて加藤首相濱口藏相の聲名した所に依れば少くとも三億萬圓見當の整理額に記憶するが實現された結果は二億圓程度に留まつたのは實際に當ると相當に困難であつたものと見える兎も角も政府が鋭意努力した點は認めるが其可否については單に數字を見たのみでは說明の限りでない國家の財政は單に整理節約のみでよいものではない國防充實產業の興隆農村の救濟民心の安定にも考慮して始めて適當の整理をなすべきである農林省獨立は高橋農相が就任當初前內閣案を攻擊したのに今迄……

所謂勝戰國の名に逆上するな（九）
反省せざれば國家の前途危し
咢堂 尾崎行雄氏演說大要

日本人は先づ毎年酒に十億煙草に五六億醸藥等に四五億の金を費消して居る。即ち自分を惡くする爲にザッと廿億からの金が使はれて居る。是では景氣不景氣で困るくと云ひ乍ら益々不景氣を作つて居るものである。甚だしきに至つては酒や女で不景氣は挽回出來る。假へば東京の復興は吉原洲崎より始める積りで居る筈もあらしいが三味線で復興出來れば甚だお手輕である。事々物々總て斯うした調子であるから日本國民は今や深く反省せねばならぬ大切な秋である。成る程日本の文明も位置も昔よりは可成進んで居るだらうが私の目より見れば世界は更に長足の進步を遂げつゝある。汽車の速力から見ても英國の如きは一時間六十哩平均は走り日本は最大特急で三十哩より走らぬ。是では到底外國に追付けるものではない。日本の進步よりも外國の進步の方が遙かに速い。夫れに追付かうとするには追付く丈けの働きをせねばならぬ。然し今の日本の遣り口では追付く筈とは以ての外で寧ろドシく遲れて行きつゝある。一例を擧げれば陸軍であるが是が全く歐米に遲れて仕舞つた。丁度德川末期頃の彼我の差が恰も今日の差と同じである。今では歐米を相手にしては決して戰へぬ。幸ひにロシア以外には日本と直接戰爭出來る國が無いので日本はまだ立つて行けるが最近陸軍部內の武器通として知られた小林少佐が時事新報に發表したものに依れば維新當時の弓矢と歐米の鐵砲との射距離の差が十町であつたが現在の大砲を比較すると彼我の間に四里の差があると書いて居る。即ち日本の陸軍は維新當時よりも其遲れ方が甚だしいのであります。全く逆上せ上がる程恐ろしいものはない。敵の四里手前にしか屆かない大砲で威張つて居るのである。陸軍部內でも流石に慌て出して最近漸く新式武器の研究を始める事になつたが然し歐米では二十年前から盛に此新式武器の研究を行つて居る。逆上せ上がると泥棒は既に五六年前に逃げて仕舞つたのに漸く今頃繩を綯うとする狀態である。逆上の恐ろしい事は斯くの如くである。中には西洋の眞似ばかりするのが惡いと云ふが若し西洋の眞似が惡いとすれば早い話が日本の陸海軍は何うなるか。全部西洋を眞似たものである。而も良く眞似たからこそ强いのでは無いか。武士の魂と迄云はれた日本刀の差し方さへ變へて强くなつたのである。武士の魂を鎖の端に入れて犬の糞の上を引摺り廻す迄に全く西洋を眞似たから漸く今日があるのである。夫れで居て大威張りなのだから宛かも銀行の小僧が人の金を扱ふて自分のものの如く威張ると同じである。文明と云ふものは世界の文明を採り容れて行かねばならぬ。支那の如きは生中に自國の文明がある爲めに他國の文明の長所を採る事に遲れ其爲めに既に一步を遲れて仕舞つた。然るに日本は固有の文明が無かつた。此處で他國の文明は直に借り入れて用いたので今日漸く隆くなつた。此の事を忘れて日本々々と云ふが一體日本に固有の何物があるか。仁義忠孝と云ふが言葉は支那の言葉である。支那から傳來せぬ以前にも仁義忠孝の精神は有つたらうが其固有の言葉は殘つて居ない。支那の言葉を借りて表はして居る。斯樣な借り物を皆返して純粹な日本のものでなければ使はぬとすれば日本國民は働きが取れまい。夜は行燈、旅は早籠で急行列車を選擇せねばならまい（笑聲）借りものでロシアに勝てば勝つたのである。長所は借り取つてグンく用いねばならぬ。然るに今や借用する事を忘れて日本獨逸で事を遣らうとするので忽ち破綻に瀕したのである。飜りに他愛無き興奮は止めて、よいものは取つて行かねばならぬ。今の如く世界に孤立して居つて一人で威張つて居つても始まらぬのである自慢高慢の丸で向上で居れば遂に破綻より外に仕方がない以上は皆謙遜すべからざる事實に鑑ての意見であるが若し私の觀察に誤りがあれば恥ぢ入れて諸君の深く反省あらん事を望みます（完）

浙江軍は陳樂山が指揮

［東京電報］某所着電によれば浙軍は盧永祥何豐林亡命の後を引受け徐樹錚陳樂山が指揮することゝなつた

朝鮮の整理額は
總てゞ二千五百萬圓

［東京電報］補給金には手を觸れぬ植民地の整理は未決定なるも朝鮮總督府の整理額は二千五百萬圓にして補給金に付ては一切手を觸れぬ由である

然る事にて今政府が來年度公債金一千萬圓を融通するとして所要資金を見るにその既定額に對し一千二百八十九萬七千四百圓の不足を生じこの內前記一千萬圓の繰延緊縮を見るとして殘り二百八十九萬七千四百圓は普通財源支辦に依らねばならぬ、今この公債事業に關して總督府豫算の計數に依ると十三年度迄の總支出額は二億二千二百二十萬九百五十三圓で本年……四十七圓である

本年度所要 經費は既知の如く既定總額二千萬圓の內繰延額七百六十八萬四千九百九十二圓を差引いた一千二百五十一萬五千八百五十圓であつて內一千萬圓の公債借入れで鐵道建設改良を行ひ殘額二百五十一萬五千八百五十圓は普通財源の支辦となつたのであるが此詳細を述べると左の如くである

	既定額	改定額
鐵道建設	一五,〇〇〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇,〇〇〇
道路改良	一,八〇〇,〇〇〇	四六〇,〇〇〇
海關工事	一,〇〇〇,〇〇〇	四三一,三四四
鹽田擴張	五六八,六六九	三三四,八四三
醫院新營	四〇〇,〇〇〇	六八,三〇〇
電信電話整備	五〇〇,〇〇〇	三三四,〇三四
砂防事業	二〇〇,〇〇〇	[illegible]

而して十四年度の一千萬圓繰延額は如何なる方面に於て繰延、削減を行ひたるかは勿論秘密に附された問題であるが砂防工事の如きは既定額通りの復活を見るべく醫院新營、海關工事、鐵道擴張等可成りの削減は免れ得ぬであらう十四年度所定額は左の通りである

鐵道	一六,〇〇〇,〇〇〇
道路	二,六〇〇,〇〇〇
海關	一,〇〇〇,〇〇〇
鹽田	八〇〇,〇〇〇
醫院	六〇〇,〇〇〇
電信電話	一,〇〇〇,〇〇〇
砂防	二〇〇,〇〇〇

で合計二千二百萬圓に繰延額七百……

巡回稅務相談
財務局の試み

財務局に於ては近く納稅講話並に巡回稅務相談を京城平壤大邱釜山等の都市及咸興安州淸州等の郡部に於て試みんと目下計畫中であるが期日は大體十日乃至二十日で講話は小學校普通學校で講演を爲し夜は公會堂にて活動寫眞を利用して行ふと云ふ稅務相談は講話の翌日公會堂又は之に準ずる場所で爲すと

整理案は正式に決定
與黨三派の諒解をも得た

［東京電報］十四日の閣議は午前九時半より首相官邸に開會し首相以下參集通常政務を決定の後幣原外相より支那動亂その後の狀況並に日露交涉顚末に就き報告あり次いで加藤首相濱口藏相より曩に閣議にて決定した暫定的行政財政整理案を十三日與黨三派代表と會見諒解を求めた旨を報告し愈々正式にこれを決定し尙ほ重要用務を審議し午後二時散會した

廣東政府挽回困難

［廣東十三日發電］最近廣東の形勢は義勇軍と商團軍の手に移り兩者の態度一つにて何等かの急變をする狀態にあり全市は反政府の色彩が濃厚にて陳炯明は林虎との不和から勢力失墜して再起の望みなく廣東政府は全く絕望に歸し今や孫文氏も政府挽回を爲す事は困難であらう

國策を確立せよと
藤子親しく園公に陳情

［東京電報］十三日後藤新平子は興津に西園寺公を訪問し會談約一時間餘に亘つたこの會見は去る八日に行はれる筈であつたが都合に依り延期されたもので後藤子訪問の用向きは一國の元老に敬意を表すると共に後藤子の常に抱懷せる對支、對露問題に付き親しく元老に陳情して帝國の國際地位を安泰ならしめんとの意中に出でたものでその意見の大綱は日露交涉も兩國の將來益々不安を來たし而も世界列强がことごとく承認せる最後に承認の餘儀なきに至るの形勢にある者し果して然りとせばこれに重大の連鎖を有する對支問題の如きも帝國は益々不利の立場に陷るは明かにて今日の支那の動亂もこれを對岸の火災視して不干涉主義一方を以て終始せんか禍根に於ける支那滿蒙も將來憂心に堪へぬものがあるより宜しく帝國の國策を確立するの必要があると力說したものである

人員整理
議會前に斷行

［東京電報］今回の行政整理の結果に依る職員整理手當の方法は大隈加藤內閣當時の例に依ると同樣にて時期は議會開會前に全部の整理を斷行する筈である

整理内示
與黨派承認か

［東京電報］十三日午後四時より開かれた與黨三派に對する整理內示の內容左の如し
一、局課の廢合を爲し各部の人員を減少す
一、農商務省を農林、商工の二省に分離す

行政整理による削減と繰延額
一億五千百五十餘萬圓

［東京電報］行財政整理に依る節約總額は一億五千百五十一萬五千百六十八圓であるが之を各省別に削減額及び繰延額を示せば左の如くである

外務省 ▲削減額三百九十一萬七千九百五十二圓▲繰延額なし
內務省 ▲削減額四百十萬四千五百八十七圓▲繰延額三千百五十七萬六千六百九十九圓
大藏省 ▲削減額三百三十一萬八千四百五十一圓▲繰延額六百三十五萬六百三十圓
陸軍省 ▲削減額二千五百十八萬六千[illegible]▲繰延額[illegible]九十八萬五千三百四十三圓
海軍省 ▲削減額一千五百萬八千六十六圓▲繰延額七百八十九萬五千圓
司法省 ▲削減額八十六萬四千七十一圓▲繰延額百三十六萬五千百二十一圓
文部省 ▲削減額二百九十萬四千八十二圓▲繰延額一千二十七萬三百五十二圓
農商務省 ▲削減額九百七十二萬一千七百十七圓▲繰延額六百十九萬一千百九十七圓
遞信省 ▲削減額九十萬五千百六十六圓▲繰延額一千二百三十五萬四千三百九十四圓
合計 ▲削減額六千四百五十二萬六千九百五十一圓▲繰延額八千六百九十八萬八千七百二十六圓（註、削減額に於て合計と內譯の數字合致せざるも不取敢報道す）

公債事業
來年度總額は二千三百萬圓

［東京電報］東京に於いて下岡政務總監の語る所に依れば來年度豫算の緊縮節約額は普通經費に於いて千五百萬圓、公債事業に於いて一千萬圓合計二千五百萬圓であつて、これに從へば豫算總額一億一千六、七百萬圓となる譯であるが公債事業の一千萬圓削減は本年度豫算に於いても……

總督間島に入る
十三日龍井村着

間島の松村秘書官よりの電報に依れば齋藤總督一行は十三日早朝會寧を發し圖們鐵道にて國境を下り上三峰の渡を渡り間島に入り天圖鐵道に依り龍井村に着し……六千の日鮮支人は驛頭に歡呼して出迎へた、中央學校、普通學校、小學校、光明學校、公會堂、民會等を視察し領事館に於て役員有力者と接見し間島旅館に投宿した

大使命を帶びて
朝鮮農家を救濟すべく
河田博士釜山で語る

［釜山電報］內地現物業者朝鮮視察團中の東京山一合資會社長杉野喜精氏外四名は十二日夜來釜直に東萊に赴いたが十四日朝釜山上陸の京大教授河田嗣郎博士何部元家氏等と合し十時五十分發列車で京城に向け出發した河田博士は往訪の記者に對し左の如く語る 今回の朝鮮視察の目的は農村救濟問題、水利組合及び農場の狀態等の視察であるが由來農村の經濟施設は內鮮共非常に困難してゐて之が救濟は帝國刻下の急務である、故に內地に於ては英國の例に倣ひ各府縣には農工銀行、朝鮮には殖產銀行を設立して低利資金融通の途を講じ又各町村には獨逸の例に倣ひ信用組合、朝鮮には金融組合を設けて之れが農村救濟に努めてゐるが此の朝鮮に於ける金融組合が如何なる風に働いてゐるか又資金融通に對する貸資者との關係等を調査し朝鮮の農村狀態を內地各地に知らしめたいと思ふのである、これが實際の狀態を內地に宣傳して朝鮮農村の施設改良に必要なる資金を仰ぐ必要が多いと思ふ、朝鮮資金は內地の如く短期融資は不可能で是非長期資金の融通に俟たねばならぬ、此資金の需要について……當行して堅實なる資金を集める事が必要なので今更我が業界に擬はる現物業者諸君と共に觀察して內地一般の人々に諒解せしめ樣との目的からである

國庫補助を削られては一大事
學校組合豫算編成調査

京城學校組合では大正十三年度國庫補助額十一萬一千百八十圓中小學校四萬三千圓、女學校五萬五千圓、商業校一萬二千六百圓、簡易商業校一時賜給五百八十圓であるが十四年度は中央政府が行財政整理を斷行する爲め同組合補助額も若干の削減あらんことを豫測して豫算編成の研究調査をなしつゝあるが同組合では一割乃至二割の國庫補助削減あることを豫測して豫算編成の研究調査を爲す由である而して松本雅太郎、林原憲貞、成松綠の三委員を委員に選定し目下豫算を研究中であるが此三委員に依り研究編成された來年度豫算が國庫補助の削減があつては到底組合の經營困難であると云ふ結果に到達の際は組合議員は協議の上總督及總監を訪問して右の事情開陳をなす模樣である若し前陳諸議に依りて諒解を得ることが出來なかつたならば……

鐵道直營は大陸政策の中斷
吾人は飽まで反對する
某有力者談

最近滿鐵直營の理由として總督府及民間一部に於ては滿鐵の委託經營者と總督府の形勢が一致した……から寺內總督の鮮滿經營の變遷……たる委任經營は全く無意味であると云ふ如き見解を抱いて居る樣であるが自分としては……管であるそれを今領土的計劃が斷念されねばならなくなつた今日朝鮮は全く鐵道的に大陸から切り離して孤立せしめやうとするのは只に朝鮮の開發上の問題のみならず帝國の大陸政策の中斷であると云はねばならぬ領土的企圖が拋棄された今日朝鮮の經濟的進路は……此の意味に於て朝鮮は依然として我大陸政策の起點であるのであつて總督府と滿鐵とは何等變りはない より以上に 力を注がねばならぬ問題ではあるまいか少くとも鐵道の如き交通運輸の機關は統一する必要こそあれ現在統一されてゐるものを解きて何の……する必要があらう朝鮮總督府としても此の大局に目をつけたならば決して直營と云ふが如き眼孔の狹い事は云へない筈である

朝鮮取引所法前途

［東京電報］朝鮮に於ける取引所問題は急を要するものとして和田前財務局長時代に訓令の承認を得るまでになつて居たが豫算金の關係では取引所法の制定は元より必要ではないから提議務當局とも充分協議した上決案の作製に着手する豫定であると

天圖輕鐵新線開業

天圖輕鐵公司第二期線龍井村老頭溝間二十七哩七分局四街支線六哩二分の新線は來る十一月一日より營業を開始すると

人事消息

▲西村殖產局長 北鮮視察の歸途十三日午前城津發十四日午前六時京城着列車にて歸任に就く（城津特電）
▲相場清氏（外務省翻譯官）十二日入城一兩日滯在北行の筈
▲今村武志氏（慶尙南道內務部長）十五日より二日間の豫定にて……視察の爲め出張
▲新田留次郎氏（鐵道部工務課長）咸鏡線開通式に出張の處十三日歸城
▲平尾壬五郎氏（遞信局管理課長）十三日夜國境方面へ二週間の豫定にて出張
▲杉泰氏（京畿道社會課長）四日より五日間共助會及青年團婦人會狀況視察の爲め楊州郡〇州郡へ出張
▲內藤七太郎氏（京畿道內務部長）十三日より四日間郡事務檢閱の爲め江華郡へ出張

茶話

東京の總督府出張所に毎日押し寄せる有象無象を一々迎接する支那子の苦勞は一通りや二通りではない▲目下ちやうど總督に隨行した小河秘書官が此關守をつとめて大奮鬪である▲斗酒猶辭せずしかも柔道二段の豪の者もコレにばかりは時折り弱る騷らせらるゝとのことだ▲先日も一人の國士と自稱する壯漢が面會を求めたので引見してその來意を質すとこれはまたからである▲俺は朝鮮人の病人を引受けて入院費を出したから宜しく總督府が支拂つて然るべしとの强談だ▲秘書官は諄々とその非違を說得したらおとなしく引下るかと思ひきやどうしてくく▲國士は眼をむき出して鰊螺のやうな拳骨をふりあげ役人奴はあれだから分らぬと捨科白した▲ソコで小河秘書官しみぐく述懷して曰く、東京はあれだからネーとその昔五高で鍛へた腕をさすつたとはさもあらう

天氣豫報（十五日）

晴後曇

十四日正午 攝氏 二一度三 華氏 七〇度三
十三日最高 攝氏 二三度四 華氏 七四度一
滿潮（仁川）午前六時卅分 午後七時

泳仁醫院 龍山練兵町（電話八二四）
外科 皮徽科 內科 產婦人科 耳鼻咽喉科 X光線電氣科 各科 顧問 醫 擔當
院長 平馬左橋 （入院隨意）

資本金 壹億五千萬圓 本店 東京市麴町區永樂町
頭取 安田善次郎 副頭取 結城豐太郎
株式會社 安田銀行京城支店 支店長 三原梓
電話長本局五八番一九五番 振替口座京城一一一三番
爲替取引先は內地各方面に朝鮮滿洲等樞要の地に行き之候銀行一般の業務は最も便利に御取扱申上候

內外 製菓 製粉 糖 卸問屋
釜山府本町一丁目 高知屋本店 電話長二四〇番 振替京城七八〇番
分店 釜山府辨天町 電話一五一三番

官製煉炭 値段謹告（自十月十二日）
印二穴煉炭一噸 貯炭場渡 金二十二圓八十錢 持込 金二十四圓二十錢
◇類似ノ模疑品ヲ官製煉炭ト稱シ販賣セルモノアリ（官）ノ標印ニ特ニ御注意願上候
◇取引ハ一切現金ニテ御願ノコトニ相定候
◇員數不足、類似品ノ混入等ノ不都合有之候場合ハ御申聞願上候
海軍燃料廠平壤鑛業部製煉炭
元賣捌店 京城 三國商會 電話光化門長九〇〇番 六二〇番 本局三三八番 龍山二五八番
京城燃料商組合加盟店

第三八一版 實利經濟書の大王（讀者狀續々來る）
貯め方利殖早わかり くらべ
◎官吏、軍人、教職員は勿論貧者も富者も必ず讀め、理想の利殖方法を容易に會得し、生存競爭場裡の優勝者たらん。
◎眞劍に忠實に社會奉仕の爲め印刷實費の半額、貳錢切手五枚封入申込めスグ送る
東京市京橋區八官町二十三 貯金ニ新匿名組合出版部 電話銀座四八〇三

攝政宮同妃 帝展行啓
けさ突然お成り

帝國美術院展覧會も愈々開會が迫ひ十四日下見となつた此日突然攝政殿下には妃殿下御同列にて御覧の御沙汰があり當事者非常に恐懼して午前中殿下お迎への準備に忙殺され午後兩殿下を御迎へし正木、河合玉堂、和田英作、藤島武二等の諸氏が御説明申上げた殿下突然の御成りは一般公開日となつては観覧者に迷惑をかけるとの思召しに依るものであると拝承さる（東京電報）

小學生盟休
校長排斥から

山梨縣南都留郡西湖、長濱の兩村小學校生徒五百餘名は十三日突然同盟休校をしたが原因は村政の紊亂を宮下校長が當局に密告したと云ふので村役場の役人達が一致して校長の排斥を企てた爲めであると（甲府電報）

京電の市内電氣網
第一期事業竣成

京電では豫て工事中の東大門、稲泉町間一萬一千ボールドの地下ケーブル線が竣工したので愈々十日より水力火力の併用運轉を開始してゐるが目下建設中の東大門變電所は來月中には竣成と共に金剛山電力を利用し和泉町と東大門變電所を通じて市内電氣網を張る筈にて今回の幹線は京城電氣網計畫の第一期であると因に目下金剛山電力の最大需要量は一千五百キロにて約五百キロの増加を示してゐる

民間飛行家滋野男
大阪醫大病院で危篤

民間飛行家滋野清武男（四三）は去月十五日夜より盲腸炎に罹り更に腹膜炎を併發し本月三日大阪醫科大學病院に入院稲川、長尾兩博士の手術を受け同病院三階の中央三十六號室で療養中であつたが十三日午後五時半頃病勢俄かに急變し同十時頃危篤狀態に陥り刻々死に近づきつゝあり枕頭には母堂房子、令姉花子、令妹君子、幸子、居子其他近親者詰め切つて居る（大阪電報）

珠算競技會

銀行集會所珠算競技會は十三日委員會に於て十一月九日日曜日午前より長谷川町公會堂に開催するに決定した

赤襟の壯漢 外務省へ亂入
外交の軟弱を罵つて 大臣へ決議文を手交

朝刊所報＝對外硬同盟の鬼倉重次郎、米村嘉一郎、今里忠雄、松井某外四名は十三日午後二時外務省に至り幣原外相に面會を求め十二日に開かれた對外硬同盟會決議文を手交せんとしたが、外相不在の爲め右の旨を守衛より一同に傳へた所然らば松平次官に面會するとて突然前記八名の乾分である二十餘名の壯漢は何れもしるし袢纏に赤襟の姿で自動車に分乗乗込み内部に亂入せんとする形勢に驅けつけた麹町署から警官三十餘名と大立廻りを演じたが前記八名の親分連に制せられて乾分等は物凄い捨科白を殘して引揚げ斯くする間に松平次官は八名を引見して會談し八名は決議文を手交して軟弱外交を怒鳴して斷乎たる所置を希望し松平次官その意を大臣に傳へる旨を答へ一同は一時間にして辭去した

大日本青年團 理事近衛公
突如辭表提出

全國四百萬の青年團員から度々不信任を表明された大日本青年團の理事近衛文麿公が去る七日開かれた理事會の席上で突然辭表を出したが百六十萬圓を投げて建設された大日本青年會館は明春竣工する筈でありそれに來る十一月には名古屋で聯合發會式を擧げる事になるに突然の辭職なので非常に疑問とされて居るが其內容は財政難とそれに伴ふ非難からだらうと云はれてゐる（東京電報）

無事霞ケ浦に着いた亞國飛行家の茶目振り

亞國世界一周飛行ザンニー少佐は同乘者ウエロ大尉と共に無事十一日正午霞ケ浦に着いた＝寫眞は同地料亭で日本の歡迎宴に於て兩將校の茶目振り

路傍の乞食でも
否應なしに片ツ端から徴發する
支那軍夫の徴發に恐れて 夜間は人通りがない

支那側に於いては軍隊を補給する意味にて最初は一村五名乃至十名と村長に命じて軍兵を徴發し居たるが到底不足のため最近は苦力風の者を見れば誰彼の區別なく誰何し直に無理徴發を行ひ連れ行くので支那人側では非常に恐れて居る昨今は夜間などは一切通行するものなく又なるべく苦力風をせず出來得る限り紳士然たる風采をする様になつて居る車挽野菜賣り等も是を恐れて擔里に引かへす者も續出し顧客が非常に増加したとの話である。さらでだに寂しき市街は此の事により一層寂寞さを增しだわけ夜の支那町は通行人もなく火のきえた様である。日本人の使用せる支那人は特に腕に印をつけてスタンプを捺し其徴發から免れしめて居るがそれも效果のなき事となり東亞煙草會社の如きは職工を徴發されるので職工を收容する假の建物を作つて居る始末で誠に困つたものである（營口電報）

帝展に入選した 楢崎鐵香氏
京城出身で三度目の入選

京城出身の日本畫家で前二回帝展に入選した楢崎鐵香氏は今回の帝展に『遲日』と題して出品して三度入選の榮を得た。同入選品は五尺に六尺の大きさで櫻咲き匂ふ庭園に香蒸したる花を配し其上に霜の雀が遊び春酣の氣分を現したものであるが描法は南宗によつて雅趣を競つたものである

お祭り日 授業は休む

來る十八日は京城神社大祭當日府郷に於ける各學校は臣節發揚若くは祭典に關する訓話を爲すに止めて授業は之を行はぬでもよき旨道廳より十四日京城府に通牒があつたので府當局者は今明日中に此旨を各學校に通知する由

益濟寮結束して「貫徹會」を組織
京鐵直營に反對して 十三日夜發會式を擧ぐ

朝鮮鐵道直營反對運動は漸く熾烈を極め九日結束發會したる十月會に引續き十三日夜漢江畔路六番地の益濟寮に運輸課、機械課を中堅とする滿鐵寮八棟の獨身青年社員全部集合し直營反對に對する運動方法を研究し貫徹會と命名し左の誓約書を作成した

貫徹會誓約書

一、吾人は滿鐵一萬三千人の從業員中特に意氣ある青年を糾合せるものなり
一、吾人は總督府直營には死すとも反對なり
一、吾人の目的は滿鐵十月會なるものを補翼するにあるも一朝彼等にして軟弱な態度を見せるなれば彼等に代つて第一線に立つ用意あるものなり
一、最早議論の時にあらず實行の時なり退職賜金や移管後の待遇の如きは最初より吾人の問ふ所にあらず
一、吾人は吾人の共同意志貫徹の爲めには死に到る最後迄其行動を共にするものなり
一、附記す、吾が會には會長も居らず幹事もなし會員總てが會長たり幹事なり

右決議す

大正十三年十月十三日夜　龍山漢江々畔　貫徹會

運輸系統、機械系統の國鐵で若し所期の目的が貫徹しない時は諸機關の運轉休止をも辭せない決心である

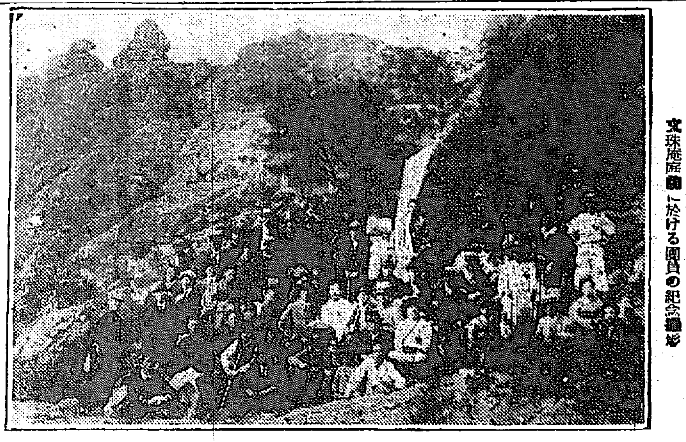
課長鳩首協議
十四日局長室で

直營反對運動は八日安藤局長が歐米視察の途に出發後開始せられたものので安藤局長は十三日夜歸任し十四日午前直に局長室に各課長を召集して鳩首會議を開いたが安藤局長の意見としては此際國策に關する各自の議論の如きは措して職道たるべきにあらず只目的なしに紛糾を企てる事は取らざるところと云ふ頗る理解ある穩健の方法を執るものと傳へられて居る直營反對の意見發表に對してみだりに壓迫を加ふるが如き事はあるまいと見られてゐると尚十月會幹部大越、林原、古川、溝田、須子の五氏は十四日午後安藤局長と會見した

第二回の交通調査
十五日朝から 廿一個所で

京城府調査係では京城都市計畫の一資料として去る十二日京城公立兩商業學校生徒約二百名の加勢を得て府內四十七個所の第一回交通量調査を施行したが十五日更に左記二十一個所の第二回交通調査を行ふ由であるが調査には午前六時より午後六時迄には職員と警察官之に當り午後六時より同十二時迄には旭町、本町一、二各青年團及黄金町ボーイスカウト加勢して之を行ふ由

調査箇所本町一、二、三、四丁目▲南大門通一、二、三丁目▲長谷川町▲太平町一、二丁目▲明治町▲永樂町▲光化門通▲鐘路一、二、四、五丁目▲安國洞▲堅志洞▲西大門通▲竹添町一丁目▲楓南洞



修養團支部主催北漢山登り
文殊庵前に於ける團員の紀念撮影

看守囚人を毆殺す
看守は直に免職さる

光州刑務所看守田中某（三）が去る八日午前一時囚人某（二）に水波みをさする際働かざる爲め手にて二三回殴つた處十二日死亡したが屍體は總督院で解剖の上遺族に渡したが死因については果して殴られたる爲か疾病の爲か鑑定中なるも田中看守は免職され囚人は腸膜の爲め懲役六ケ月で本月二十五日が滿期の筈であつた（光州特電）

大商店の小僧が 商品を背負て質屋通ひ
不景氣と歲の瀬が迫つて 裏を廻る火の車

これは府內某質店の主人が語つた話の其まゝで不景氣の此節大商店の內幕をさらけ出した傾向である『何しろ本町筋の堂々たる一流の商店ですらが斯様な次第ですもの此節では夏物を質に置いてすつかり冬物に替へましたのですから自然夏物は倉の中に殘つて置かねばなりません、所が倉に殘つて置くほどの餘裕もない迄に逼迫して居るものですから澤山な夏物を密かに質屋に運んで行くのです、そして相當の値を以て預かりますと店の方では利子所か損前がうとれしませんので餘儀なく處分しなければなりませんが何しろ季節物のことですから時期を待たねばなりませんしさうかうして居る間につい日がたつてうつかりすると流行遅れとなり質は大損をしなければなりません不景氣〳〵と言ひますがあゝした大商店が此の様ですから若しその名でも聞いたら世間の人は驚かされるに違ひありません、この様な次第で吳服屋さんの質物はうかと引受けられないのです今の有様では全く質屋の鬼門は呉服屋さんでせう』

雇人の犯罪が 近頃めつきり殖えた
身元が全然判らぬので 警察では非常に面倒

近頃商店會社等の雇人の犯罪がめつきり増加したその原因は只職に不景氣の祟ひばかりでもなからうが主として犯罪は詐欺横領等が多い所が警察當局では此の雇人雇主の犯罪に限つて特に非常な手數を要し一方ならず不便を感じて居ると言ふのは雇主の方で雇傭の際その身許素性をよく確めず原籍氏名すら知らずして雇ふと言ふ極めて杜撰な遣り口であるから若し犯罪が起つた場合は例へば當局に訴へ出たにもせよ其の身分が判つて居ない爲め捕へんとしても容易なことでなく結局泣寝入りのまゝになつて仕舞ふ有様だ『いざ問題と言ふ折に困るのは彼一途ばかりでなく警察でも非常に弱らせられる例へば通稱一郎とか三郎とか言ふ呼名で使つて居てその本名も身許も知らずに居るものが多いやうなもので或る近頃著しく此の種の犯罪が多くなりつゝくその必要を感じた一般に此點を考へて雇傭の際は嚴重調べた上でないと飛んだ目に逢はされると本町署の某警部補は語つた

不穩講演
解散命令

新興青年會主催青年會講演會は十三日午後七時三十分鐘路青年會館で開催されたが論旨絕えず過激に渉れ臨席の警官より再三の注意を受けたるも尚改めず殊に朴一願、張泰與、朴憲永、某等の四名は共產主義を高唱して無產青年の團結を圖め特殊階級に對抗すべしと云ふが如き不穩の言動に出たので午後九時四十分解散を命ぜられた聽講者約七百名中八十名は女子で大部分は學生であつた

夜逃げした 保險會社支社長
數百圓の詐欺

府內黃金町一ノ一八三東亞生命保險會社京城支社長古賀國三郎（三）は目下詐欺罪で本町署に拘留取調べを受けて居るが犯罪事實は十餘日前同社事務所に於て營業中突然夜逃し所在を晦ましたものでその間各方面に數百圓の詐欺を働いた形跡があり被害者よりの告訴で取調判明し捕へられるに至つたものであると

警務局長巡視
十四日鍾路署へ

三矢警務局長は十四日午前十時花川保安課長、警察部長等を隨伴して鍾路署に來り藤原警務部長及び鍾路署長の案內で署內巡視を行ひ終つて同署員二百名を階上の講堂に集め新任の挨拶を兼ねた一場の訓示を與へ次いで同署長から管內狀況の報告を受けて職務せる中央青年會館に揮り事務の概況等を聞き午後十二時十分同署を辭した

運動界

帝大立教に勝つ

帝大對立教野球戰は十三日午後二時四十分より立教球場に擧行帝大克くチャンスを摑み終始立教を壓迫し五Ａ對二のスコアを以つて立教を破つた（東京電報）

早大庭球優勝

專門學校トーナメント決勝たる早稻田對明大のシングル庭球戰は十三日午後早大コートに擧行同部大橋の奮戰に八對一を以つて見事早大が勝した（東京電報）

△美術音樂校　美術音樂兩公立音樂學校では合併して塔林高等學校運動場で來る十七日兩校合併秋季運動會を擧行する

人蔘湯

▲鶴蔵久太郎クンの理想はあらゆるものを金千代化すにあるらしい▲先づ平壤の某料理店に十萬圓を投じて金千代と命名したが今度更に出雲屋食堂を金螺軒と改稱した▲クンは競馬を一頭持つて居た今は馬車馬に成り下つて居るが元は金千代號と云はれてクンの寵愛を一身に集めたものだらうな▲其他何から何まで金千代づくめで邸政でも千代の字がつくとチップの奮發み方が違ふと云ふ位▲此調子だと今に大切な一人息子まで金千代にして了ふだらうとクンのグループでは内心怖氣を振つて居る

ピストルで千圓強要

入り玩具のピストルを以て脅迫し現金千圓の提供を迫りつゝある最中訴へに依り駈けつけた鍾路署の係の各署に逮せられた

猩紅熱猖獗

化院に收容されたがこれで同人方では一家五名とも罹病したに至つたが鍼して西大門

府內西大門町二ノ一二二龜地李徳方三長男李用求（三）は十三日午後四時五十分自宅に於て

女學生寄宿

方不明になつた…の行路でも…それを捜して…んだが女生等の騒ぎに取押へられたが之れは巡査小林健雄と判明した（東京電報）

三越で萬引

三日二名の朝鮮人を拘束して取調…かに嚴重に取調べ中であるが只かに…聞く處によると右の二鮮人は太郎…

係鷹邢部は去る十二日南大門通り…

△第一普通　京城第一普通學校では來る十六日午前九時から運動會を開催

實業倶樂部例會

實業倶樂部にては十五日午後四時より朝鮮ホテルに於て…

職業高等小學校生徒三十四…

全治水
たむし水 いんきんたむし
其他皮膚病一切に良藥なり
定價 一圓 五十錢
東京 尾澤商店 振替東京一六二二

▼少女でもスグ出來る 新らしい毛糸の編み方 速成獨習錄
◇男以上の女の力 月收百圓以上
編物速成研究會

特許 宮崎式ペーチカ
創業二十餘年
京城龍山驛前 宮崎組本店
定評ある特色と効果 燃料半減 手數省略 保温均等
（型録送呈）

新案 理髪椅子 價格回答 製作優好
大阪市外今宮町 製造販賣元 津田製作所

御祭には 丁子屋の小供服を!!
第二回新製品賣出
京城南大門通り 株式會社 丁子屋洋服店 電話 本局
謹告 十五・六兩日午后十時迄營業 十七・八兩日祭禮に付休業

滿員御禮 直營 黄金館
滿都の人氣を集めたる當館の陣容
尾上紋十郎以下數十名出演猛闘劇 堀部安兵衛
天下無敵ユナイテッド會社作 世界的人氣女優メリー・ピックフォード孃主演 正喜劇 愛の喜び 六巻
帝キネ特作海洋大活劇 脚色及監督伊藤大輔氏 松本泰輔 瀬川銀潮 柳マサ子主演 現代劇 血で血を洗ふ 八巻

京城永樂町二丁目（商品陳列館門前通）
入院随意 酒井婦人病院 電話一八三〇番 酒井一郎

安東重要問題報告
中學校設立問題　支店問題—龍銀整理問題　滿銀特殊

【安東縣】安東に於ける各種問題中最も緊急問題とされて居るのは一は中學校設置問題であり一は滿銀支店をして從來の如き特殊支店たらしむべしと云ふ二問題である何れも安東在住邦人に取つては重大なる問題だけに起案に就しては市民は眞劍に研究し熱烈に運動して居る曲に公會堂に於て市民有志大會を開き夫れ〳〵實行運動委員を選定して出鮮せしめ關係當局と折衝を重ねしめたが何れも所期の功を奏し前途に光明を認めて杉原荒川、高橋等の委員相前後して歸安したので十二日夜公會堂に之が報告會を開いた、問題の成行と委員等の歸安を期待して居た有志百餘名は代表荒川委員の報告に固唾を呑んで耳を傾けて居た其要領は次の通りである

中學校問題

滿鐵當局も充分に其必要を認め安東市民と全く同感であり充分の好意を有してゐる、未だ地方部から案が提出されて居ないから如何とも言明は爲し得ないが當局としては好意を以て解決したいと思つて居る我が國家の實際上中等教育は今や殆ど義務教育同樣であるから此關係に依つて教育が左右さるゝと云ふ事は甚だ殘念な事である故に中學校設立の必要條件を一應調査し一般豫算との權衡も見た上で成るべく滿鐵も其要求に應じたいと思ふ、市民大會に於て總督要望を貫徹しようと云ふ熱心なる決議された事に對しては實に感じく思ふ、更に熱心して貰つて貰ひたい云々

滿銀支店問題

定款上從來の取締役を安東支店に置くと云ふ譯に行かぬのであるが滿銀としては合同條約を尊重して安東支店を特殊支店たる實を保持せしめねばならぬと思つて居る併し本年二月の定期總會まで待つて貰はねば如何とも致し方がない夫れまでは取締役に常務取締役の職權を附與して置く事にする要するに四五ケ月待つて貰つたら總會の決議に依り常務が存置さるゝ樣になるであらう云々

龍口銀行問題

整理が非常に遲延したが漸く整理案も出來上つた模樣である之を遲延せしめた原因の一は實に預金者側にある、即ち『何うにかなる』と呑氣に構へて居たからである、然るに遲延すればする程支那側が暗中飛躍を試みんとして居る若し之を支那側の手に引受けて整理するとでも云ひ出したものなら夫こそ滿洲財界の一大問題である滿洲財界の問題が社會問題となり延いて政治問題を惹起して重大なる結果に逢着する恐ひがあるから整理を促進せしむる必要がある本月半頃大連に於て預金者大會が開催さるゝ筈であるから當地からも適當なる代表者を派遣されたい云々

奉直戰と平壤對滿洲貿易
大した影響は無い
松本平壤商議書記長談

【平壤】奉直戰爭の平壤對滿洲貿易に興へた影響を觀察するため安東、奉天、大連方面に出張中であつた平壤商業會議所松本書記長は語る平壤と滿洲方面との輸出入貿易は大正十二年で二百八十萬圓餘である其內安東から輸入する木材が約九十萬圓に達するが木材は今回の戰亂で大した影響は蒙つてゐない平壤から滿洲各地との取引は安東の木材九十萬圓は別として奉天へ四十萬圓、長春三十五萬圓、四平街十五萬圓、大連十五萬圓等で平壤からは砂糖、薬、酒、獸毛等を輸出し先方からは主として穀物類を輸入し其他雜貨も多少ある狀態である、一般に滿洲から輸入する品物は昨秋奉天票が下落したため雜穀の如き安値を唱へる氣味を認める然し戰亂の爲め穀物や雜貨などの出廻りが遲くなりはせぬかとの杞憂がある若し出廻りが遲くなれば品不足で高價を唱へるから結局プラス、マイナスになる譯である今の所は奉天軍が勝つか直隸軍が勝つか不明であるが若し奉天軍が敗でもしたら商賣や貿易が行はれて滿洲の商業界は一時秩序を失ひはせぬかと心配されてゐる

安商臨時總會

【安東縣】安東商業會議所では十日午後四時より公會堂に於て臨時總會を開催したが出席者定數に達せず終に流會となつたが定款第十六條但書に依り十五日午後四時より再開の筈である而して附議事項は左の三案である

一、大正十三年度下半期會所會費各等半減の件

二、積立金は大正十三年度經費に繰入の件

三、大正十三年度歳入出豫算更正の件

總會當日は右總會前に役員會を開き來る二十日より釜山に於て開會さるゝ全鮮聯合會に提出されたる議案に對して研究を爲し安東商議の態度を決定する由である

慶北教育會總會

【大邱】去る九日より開會したる慶尚北道教育會第一回總會の二日目即ち十日午前は一同大邱專賣支局の工場を參觀午後小林文學士の講演あり各小學校長は講演後大邱中學校に赴き中等學校と小學校の聯絡に關する懇談會あり三日目十一日は午前會員の視察談及び會員の談話あり觀察談は平北公立師範學校長、談話は金泉高等普通學校野口校長、大邱本町公立尋常小學校野中主任、大邱公立普通學校大昌川校長、大邱女子公立普通學校長、大邱公立農蠶學校長川訓導、大邱公立尋常小學校鳥谷川訓導等の有益なる談話あり午後は小林文學士の講演第四日目の十二日は午前小林文學士の講演あり午後は道內各小學校及普通學校の兒童及び職員の音樂あり午後三時半終了之を以て第一回の總會を終り十四日は府內の各小學校、各普通學校に於て公開教授の參觀及び研究事項の報告があつた

陽川地主會

【金浦】金浦郡陽川に於ては今年は水利工事が此の程竣工したので去る十一日加陽里に於て地主會を開催し組合費負擔の件を左の通り協議した

一、小作人は一反步に付籾五升宛

二、地主は其他全部負擔

以上は今年に限り來年よりは更に總會を開いて決定する模樣である一地主の語る處に依ると地主は五割五分小作人四割五分の豫定であると

海州道路擴張

【海州】既報海州西門外の道路は五間幅に擴張することゝなり工事請負者も中島治氏に決定近く起工すべき筈であつたが內地人側の竹內、手島、坪元と云ふ連中が相變はらず敷地買收額が安いとて不平を唱へ鳴らして應ぜざる爲め鮮人側の方も買收上行き悩み中であつたが市民有力者の勸告で頑強の兩氏も漸々承諾したので鮮人側も無論應ずるが纏まるべきに付き不日起工の運びに至るべく面事務所では夫々手續中であるが西門外旭町道路が五間幅となつたなら西門內本町筋も之に倣ふであらう

會長山島隆衞、副會長金敦哲、評議員鄭夜英太郎、小島伍平、平岩氏貞、佐下橋和次郎、小森完、內田光重、岡本銑七郎、中林幸治吉、武藤利三郎、福永喜八、花田金之助、森脇富太郎、古市廣之助、田中陳平、八十川耳、川上嘉平、泉兵次郎、徳田正一、松岡恒次郎、中井晋四郎、李重錫、李政烈、井手又三、中野大五郎、木村勘六、吉田庄次郎、明地松藏、小野三郎、柳原徹、岸昌雄、國司岩次郎、李圭憲、白井素介、大淵傳助、長田直郎、日下部輝太郎、洪鍾泰、小長政大、孟義變、朴東根、李漢儁、池錫圭、韓泰永、石見與造、洪範杰、池鳳變

一、寄附募集委員

福永喜八、柴田定助、徳田正一、泉兵次郎、阪島久平、杉岡恒次郎、八十川耳、李重錫、金敦哲、李政烈、川上嘉平、中井留四郎、朴東根、洪鍾泰、池錫圭、韓泰永、李秉儀、池鳳變、井手又三、中野大五郎、木村勘六、田中陳平、白井素介、吉田庄次郎

鮮鐵が移管したら新義州は喜ぶ
終點として復活
市況も挽回すると

【新義州】朝鮮線の直營問題で八ケ間敷くなつて居るが新義州はこの直營問題が實現せば頗る好都合で市況に可成り好影響を及ぼす譯は直營となれば直ちに以前の終點となる譯だ直營時代には終點として繁華であり又保線區も堂々たるものであつた又從業員の澤山居たのが滿鐵委任經營となるや安東縣に何も彼も合併され新義州は大部分安東との繼ぎに陥り保線區亦縮小して僅に小規模のものが殘されたのみで從業員も大部分當地を離れた爲め人口も減じ土地の繁榮も可成減れると云ふ結果を顯したのであるから若し昨今傳へられる直營問題が具體化して愈々實現となれば前記の次第で奪はれた何れのものも茲に復活し其他の機關も新に設置されて市況の活氣付くは當然の結果と見ねばならぬから此の問題には新義州計りは他都市と異つて大賛成で さなきだに不景氣の昨今は斯うした問題が可成り話題に昇がつてゐる樣に見受けられてゐる

鳥致院の物產品評
協贊會組織

【鳥致院】十一月五日より鳥致院に開催する燕岐郡外三郡(公州、大田、天安)聯合物產品評會の協贊會を組織する爲め鳥致院面長中島藤衞氏は九日午後七時より當地鳥致院旅館に燕岐郡守外有志三十餘人を招待しこの協贊會を組織し會長及會員は左の如く推選し同日午後十二時に散會した

登記事務增加

【海州】海州地方法院に於ける登記事務は漸次多忙に趨きつゝあり九月中取扱ひたる重なる事件は賣買に依る所有權の移轉登記が二百四十七件で抹消が九十一件賠償が五十八件抵當權設定が五十八件附記登記が三十六件此外交付が二十七件なるも十月に入りて一層增加の傾向であると

旱害救濟事業
改修道路實地調査

【鳥致院】金忠南知事は慘澹なる旱魃の下に旱害救濟事業として原土木部長の來鳥を機とし鳥致院市民多年の渴望の燕岐郡の懸案とせる北鳥致院より全義を經て小井里に至る鳥致院南面太平里間を經て大田に至る一等道路達成に就き十一日原土木部長は午後二時より自動車を走らせ金忠南知事山本土木課長其他關係者と共に實地踏査し該工事費四十萬圓の工費を以て起工せる事となり數一週日以內には實地測量に着手する事に決定した

中野大五郎、木村勘六、田中陳平、白井素介、吉田庄次郎

多少骨のある討伐を敢行する決心だ
具體的の事はヨク調査の上だ
新任富永平北警察部長語る

【新義州】新任平北道警察部長富永一二氏は今回增員となつた五百名の警官中百九十九名を引率して十三日着任した臨時に本署署長志水警視正郵手京城署長服部內務警務課長其他安東縣あらゆる官民有力者新聞記者等約五百名の出迎へあり尚福田警務課長其他二三の警官途中出迎へあり其物々しさは空前の盛があつた富永部長はこれ等に一々挨拶をなしたる上驛前に堵列した警察木部新義州署及び今回引率した二百名の警官と記念撮影あり直に道廳に到り生田知事に着任報告をなしそれより部下警官と挨見式を行つた、氏は語る『平北へは初めてであるから可成寒い處と思つたが案外温かである事は意外に思ふ余の赴任に際しては可成大きな官廳もあり又期待もされてゐた樣に思はれるもので着任早々から何か大きな仕事をせねばならぬ樣に考へる人々もあるやうだが別に未だ之と云ふ意見を述べる程ではない、成程着任と同時に特に五百名の警官增員は警務當局の權能から快諾を受けたには違ひないが賊の徹底的に討伐するといふ段となれば五百や千の警官が增員したもので全滅を期する譯には行かぬ何しろ我官憲の勢力が及ばぬ對岸支那地に巢窟を構へた匪賊だから從來の手段を繰返すだけでは駄目である此の際具體的の意見は未だ發し難く平北の山を視察してゐないし又出來ないけれ共近き將來に於ては多少なり共骨のある計劃を斷行する決心である引率した二百の警官の配置に就ては放任主義か集團主義かまだ決定してゐない又警務局に出張要求するか否か不明と云ふ問題に角匪賊の上の事である

大同江の鵜飼

大同江河畔警察に一新規式を聞するものだと言はれてゐる鵜飼は試驗的に十一日午後からやつてゐるが四十數羽の鵜が江中に群亂れ支那人が操縱する八隻の船はホーホーと右往左往にこれを追廻して獲物を捕つた鵜は片端から船に引揚げてペロリ〳〵と魚を吐かせてゐる、何分平壤では始めての鵜飼なので鵜ボートや鮮人の漁船が數十艘となく江に出て時ならぬ賑ひを呈した(寫眞は鵜で一服して居る鵜)

米置場
金泉驛の
擴張方要望

【金泉】慶北線の開通に依り金泉驛構內の擴張替を行つた結果從來米置場として相當の廣さをもつてゐた場所は小口扱ひの場所と變更されたので本年の出廻り米は勢ひ他の所に散置するの已むなき狀況となつて居るが荷主側としては此の今夏擴張した山正倉庫方面及び其他の所に散置するの取扱の不便其他盜難其他の忍び得ざる苦痛であり又昨年の出廻り六十萬叺に比し本年は慶北線の開通に依て一層增加するの傾向あり斯くては不便一層加はるのみならず損失は免れず是非此の際驛構內の米置場を擴張し米穀商に便宜を與へられたしと昨十日代表者金泉驛長保線區長と會見の結果兩氏もこれを諒とし共に當局に向かつて其實現方を懇願すべく約したが米穀商側のみならず金泉として最も重大なる問題として市民は其實現を希望して已まぬ模樣である

鮮滿直通電話
試驗の結果大體佳良
大連との通話は駄目

【平壤】平壤新義州間直通電話線の工事が竣工したので遞信局から河田技師來壤し十一日夜平壤、安東、奉天、長春、大連間の通話試驗を試み平壤安東間、平壤奉天間は市內通話にも相違せぬ程度に佳良にして平壤長春間は稍遠い氣味はあるが十分實用に供し得るさうである平壤大連間は大連が自動交換になつてゐるため通話不可能であるも思はしい成績でなく到底實用には供し兼ねるとの事である平壤天間は稍遠くなるが實用には供し得るさうである同河田技師は新義州に行き新義州から奉天、長春、大連方面との通話試驗をなす事になつてゐるが來月一日頃から正式に平壤安東奉天間、鎭南浦、新義州、義州、安東間、新義州奉天長春間の通話を認可される運びになるだらうとの事である

九月木浦金融

【木浦】九月の木浦港貿易は輸移出三十五萬餘圓輸移入七十五萬餘圓にして前月に比し輸出は二十萬圓を減じたるも後者は二十萬圓を增加した其主因は輸移出にありては米の十五萬圓減少の八萬圓減少したが輸移入にありては外米二十五萬圓稀少九萬圓を激增したるに因る今月中に於ける主要商品の商況を概述すれば

米穀　九月末以來相場は三等玄米三十六圓五十錢見當にて殆ど付同樣であつたが中旬以後は內地の正米がすれと支那側の米による朝鮮外米買付け及政府の第一回內地米作豫想五千七百五十萬石發表の米作豫想一千二百五十萬石で昨年に比し一割六分五厘增收の豫想等により漸く月末に於て二三十錢方の上放れを見たので全く不足の氣配も一向揚がらず且つ移出すべき肥料の無きにより內地との取引も殆ど休止の狀態なれば一般に新穀の出廻りを期待して居る

海藻　は終期に近づき出廻りも漸減し品質も亦低下した其上一時未曾有の高値を唱へた天草も內地向きの支那の需要に限せられて氣配弱り値も取引のみは品薄により百八圓見當の高値を呼んで居る

輸移入品　月の上旬は前と相前後の商談きあつたが中旬以後は戰爭に向ひて商取引類の買行き低調なり一般に棉花の出廻りによる地方購買力の增進を希望して居る商況上述の如くなれば金融も亦之に追隨し同期の資金の需要起らず極めて低調に終り月末銀行帳尻を見るに預金三百三十萬七千圓貸出三百八萬四千圓で前月末に比し預金六萬九千圓貸出四萬九千圓を何れも減少した

新しい三等寢臺車
滿鐵の岡田旅客課長の新考案
來年度から使用する

【大連】滿鐵が社線に使用してゐる列車は其使用區域の關係上客車の重要度になつて居るが當局者は之が改良に腐心し來年度に於ても約二十輛の客車を新造し內半數は三等寢臺車とする豫定である其構式は目下朝鮮に使用するもの及び東支鐵道のものを參考とし更に內地鐵道省に於て十四年度から使用する事も考慮の中に置く筈である有名な車輛は岡田旅客課長が熱心に調査したもので內地鐵道省の三等寢臺車の成績に依れば時代に於ける同線の成績良好なる非常線に於ても實現させたいと使用せる三等寢臺の成績及び朝鮮の希望に出でたものである同大連長春間の急行列車に使用し居る鋼鐵三等車は夏期中の成績に依れば滿洲の氣候との關係上最も良好なることを認めたので本年度に於ても右新造車輛の中に幾分此の種のものをも加へる豫定であると

全滿體育デー

【大連】滿鐵及關東廳の打合にて來る十一月三日に全滿體育デーを大連に於て擧行の事に決定した田中大連民政署長は各小學校長、公學堂長を召集二十二日協議會を開くことになつた

間島の雙十節

【間島】中國々慶記念日たる十月十日の雙十節は例年通り龍井村商埠局に於て盛大な國旗揭揚式が擧行され一般觀覽者を驚嘆したが當日朝日本總領事館に於ても國際儀禮に基づき鈴木總領事を始め官民有志數名を招聘し郵便局、銀行、會社等は依然として中國々旗を掲げ又支那人側の賑ひは格別のもので市中至る所五色旗の裝飾を施した外中國々民學校(小學校に當る)生徒百餘名は揃ひの制服で音樂隊

尾崎氏動靜

十一日京城を出發した尾崎行雄氏は途中鳳谷の鐵知驛を觀察して一泊、翌十二日午後四時十二分鎭南浦で乘冠官民多數の出迎へを受け直に自動車で愛宕館に入り少憩の上午後七時より公立小學校講堂に於て歡迎の講演會に臨み約二時間に亙る大講演を試みたが聽衆は一千餘名に達し頗る盛況を呈した、十三日午前中は旅館に於て官民有志と接見し午前十一時より木岡會頭、西田商水會社長等の案內で港水浴場其他を視察し午後は驛原方面に遊覽旁々視察を遂げ午後七時より府尹官邸に於ける官民有志の懇談會に臨んで、尚同氏一行は十四日元山出發金剛山探勝の途に就いた

なにがでる?
興味を唆られて居る
樂浪古墳の發堀開始

【平壤】平壤府では總督府古蹟調査會員の贊援を得て愈々樂浪古墳の發掘に取かゝる事となり豫て發掘古墳の選擇中であつたが二個選擇を終り十三日は假墓を掘ひて供養があり直に人夫五十數人を使して發掘に着手した同平壤府の囑託を受けて總督府から出張してゐる古墳學士の話に依ると大同江面石岩里土城里一帯に散在する樂浪古墳は七八百個の多數に達してゐるが年々土民に依つて發掘されて既に二三ケ所も放置して置けば殆ど完全なものは無くなり遂に古蹟調査上要の成す可き事だとの事である今回平壤府で發掘に着手した二個は大同江面石岩里所在し最も大きく且つ完全なものであるから如何なる古器物が發掘されるか頗る考古學者間に興味を唆られてゐる陳列館であるが府では陳列館でも組織して同好者一同に廣く參考に供し度い希望を持つてゐる

五藤師範へ

【平南】平南巡査教習所の劍道教師五藤智明氏(巡査部長)は大正十年以來同署に在つて警察の劍道師範として稀な熱意と熱心で巡査の劍道を指導したので成績は平安南道各署中有數の成績を收め現に前國際警察部長が巡覽した際平南第一だと激賞した程であるそれで同警察では今回五藤師範の多年の勞に酬ひるため定紋入の防具一揃へを呈する事とした(平壤)

浦項の栗拾大會

【浦項】民報、時報、京日浦項各支局聯合主催の栗拾ひ大會を十二日(日曜日)午前十時から浦項公立普通學校々有山林の栗山で開催したが此日申分なき秋日和で定刻前より老幼男女の別なく我々詰掛け一人で三升少きも一升の栗を拾ひ午後一時から餘興に行ひ喜々として趣味と實益を兼ねた一日の淸遊を盡くし歸途についた(浦項)

庭球リーグ戰
新義州

【新義州】平北道警察部長野田寅氏の肝煎りで成立した全新義州庭球リーグ戰は十二日午前九時から營林廠コートで開催試合の結果第一等營林廠第二等道廳第三等高等普通學校及普通學校と云ふ順序となり第一等には民間から寄贈された優勝銀製カップを贈呈し盛會裡に夕刻散會した

軍隊去來

既報の如く八日旅順の廿九聯隊入營十一日出發したる後をうけて同夜は柳樹屯第十三聯隊の機關銃隊の宿營あり續いて旅順廿三聯隊十一日夜宿營あり何れも千名以上で哭き營口の事とて宿舍に非常に苦心し少きも二名三名多きは十七名位の宿を申付けられ何れの家も不眠不休で二晝夜のお世話をした時も恰度戰爭直前の戰の眞つ最中に西營口には支那の軍隊が多數駐屯して居るので邦人に正しき日本軍の多數來營には一國民が甚だ居市の感を持ち歡迎に一段の誠意を盡した(營口)

忠州普校運動會

【忠州】忠州普通學校秋季運動會は十二日午前九時より開催學童兒八百七十名內鮮官民各官公吏觀覽者參加者一千餘名あり六十六種のプログラムは觀次に觀客を熱狂せしめ盛況に盛況を呈し午後五時閉會した(忠州)

第二普校上棟式

【大田】第二普通學校上棟式は既報の通り十三日正午擧行伊藤大田郡守外各關係官民有志新聞記者等三十餘名出席し藤田神官の祝詞を奏した後上棟の式を了へ階上に於て設計請負者明田組之助氏の挨拶に次ぎ郡守の祝辭があつて富士家の美妓連の凱旋の下に一同和氣藹々裡に散會したが同校は外面面大東里鐵道線路の東北に位置し宏壯なる二階建で階下三教室一教員室階上四教室にて建坪百二十九坪を有し而も階上は講堂兼雨天體操場の設備等を完備しあり外觀は獨逸式屋根は白セメント瓦にて內容外觀共に模範的理想的校舍である(大田)

地方人事

▲金忠南道知事　鳥致院鳥川改修工事起工式に出席の爲十一日來鳥翌日歸廳(鳥致院)

▲原土木部長　鳥致院鳥川改修工事起工式に出席の爲め十一日來鳥翌朝歸城(鳥致院)

▲命鎭明氏(黃海道參與官)十一日入谷田村旅館へ投宿十二日午前十時發自動車にて新溪へ(谷山)

▲趙九顯氏(谷山郡守)十二日參與官見送りのため新溪迄出張十三日歸任(谷山)

▲佐伯(忠北道警察部長)忠州堤川丹陽三郡に於ける巡回の爲十二日より二十日まで出張(淸州)

▲柳原茂氏(總督府)歸省中の處十二日歸任(新義州)

▲竹內伊郎氏(慶北警察部長)十三日午後五時十五分着列車にて着任(大邱)

▲井上八重二氏　同衛生課長竹內警察部長出迎の爲十三日金泉へ同日歸任(大邱)

▲矢田貫氏(同保安課長)同上

▲森脇英士氏(同警務課長)部長事務引繼ぎの爲京城出張中の處十三日午後歸任(大邱)

▲成富文吾氏(同高等課長)富永部長見送の爲め新義州出張の處十三日午後歸任(大邱)

▲高杉開誠氏(大邱警察署長)十三日金泉へ出張同日歸任(大邱)

▲小原貞俊氏(遞信局監理課囑託)鴨綠江上流小包遞送觀察の爲め十三日來新中村郵便局長と打合せの上直ちに上流へ(新義州)

▲佐藤京觀氏　內務部長、江華郡觀察道中金浦郡陽川水利揚水場並に其他事業視察を終り十三日午後二時江華方面へ出發(金浦)

▲西澤安東領事　先般來病氣引籠中であつたが此の程愈々チブスと診定され滿鐵醫院に入院中經過は頗る良好(安東縣)

▲原親雄氏(慶南衛生課長)一ケ月の豫定を以て東京へ轉地療養のため十二日出發

地方集會

▲馬越氏招宴【釜山】朝鮮紡織會社社長馬越恭平翁は十二日午後六時より鐵道ホテルに釜山官民有志を招待して晩餐の宴を張つたが來賓の主なるものは大池忠助氏飛鋪理事官、坂直監視課長其他七十餘名馬越翁は過つて會社設立の事情より今日に至る經過を述べて挨拶となし大池忠助氏の謝辭にて宴を撤し散會したのは九時過ぎであつた而して翁は十三日夜の連絡船で歸東の途に就いた

釜山の令嬢鑑

西岡安子さん

◇釜山高女第十五回の卒業生お父さんは第三金融組合の理事

◇琴と英語がお好き、テニスとピンポンのチヤンピオン、流石運動家だけによい體格です

◇目下は裁縫と生花のお稽古に御熱心であります

▲新禱術傳習錄

▲自宅獨習で祈禱免狀が貰へる

▲醫術で治らぬ難病を治すのは祈禱術の秘訣である東洋新禱大學院講師西村大觀先生は古い習慣を打破し何人でも自宅で短期に獨習して免狀を貰へるやうに院外生を募集する事になつた。講義錄は鮮かな術で極めて覺え易く說かれてある教授科目は加持祈禱、氣合術、死者生者交靈交話法其他祈禱一切の秘術を許される▲ハガキで東京麴町心友社へ申込めば內容の詳しい說明見本を無代で發送する。

サクラ正宗

山邑酒造株式會社　京城支店

謝近火御見舞　釜山府辨天町一丁目　上田船具店

謝近火御見舞　釜山府辨天町二丁目　清水榮三郎

謝近火御見舞　釜山府南濱町一丁目七　婦人科　熊野醫院

謝近火御見舞　釜山府本町一丁目　小宮萬次郎

謝近火御見舞　釜山府本町二丁目二七　米雜穀　酒類醬油　食料品雜貨　共榮商店　店主　眞部與吉　電話一八七九番

謝近火御見舞　釜山府南濱町一丁目八　竹田隆造釜山支店

謝近火御見舞　釜山　大池本店

謝近火御見舞　大正十三年十月十三日　株式會社　安田銀行釜山支店

謝近火御見舞　釜山　武久捨吉

謝近火御見舞　釜山府南濱町一丁目　漁具漁網　河村幸商店　朝鮮防水布製造所代理販賣店　振替京城四三一二番　電話一四一二

謝近火御見舞　釜山府南濱町一丁目七　朝鮮潛水器株式會社

謝近火御見舞　釜山府南濱町一丁目　米穀商　海產商　倉重由藏商店

謝近火御見舞　釜山府本町一丁目　小野彌五郎商店

謝近火御見舞　釜山府本町一丁目　旅館いづみ　現代伊洲

謝近火御見舞　釜山府南濱町　海產貿易商　岩崎新平

謝近火御見舞　釜山府本町一丁目二八　濱田船具店

皮膚を整へる
マッサージのやり方

秋の皮膚の手當として最も有効なマッサージの方法は、先づ最初熱湯でタオルを堅く絞り、三四回顔の全部を包んで漸次蒸す樣にして押へつけます、斯くすれば皮膚が伸び毛根が肥大してのんびりとした顔になります、そこへ油性のマッサージクリーム若しくはコールドクリームをたつぷりつけて、顔全體へよく刷り込んでタオルで綺麗に拭き取ります

◇

これは顔面に小さなほこりを殘りなく取去る爲めで、更に兩方の指先へクリームをつけて、下より上へ顔の相好を崩さない程度で滑らかに約二十分（四十回）位全面をマッサージし、脱脂綿でクリームを輕く拭き取りアルカリ性の少い石鹸か洗顔クリーム或は洗ひ粉等總て質のよいもので小鼻、額等の脂の寄り易い所は特に注意して丁寧に微温湯で洗ひます、それからよく水分を拭ひ取つて更に化粧クリームを刷り込み、輕く粉白粉をはたいておきます

◇

茲に注意しておきたいのは、マッサージのあとは二時間もすると脂肪が吹出て來て、兎角化粧崩れのしやすいものですから、會合、若しくは外出の時は見合せた方がよいことです。これを一ケ月程續けてしますと、大體に於て皮膚の荒れは癒ひます、然し海水浴の日焼けは個人の體質にもよるもので、元通りになるには年内頃から十二月一杯か或は來年の二月頃迄はかゝる方もあります

◇

中には急速に此日焼けの手當をしやうとして、ラジオレーヤ等の電氣器具、或はマッド等によつて皮膚を醫へやうとして、炎症を起して顔一面に腫物が生じきはりが堅く俗に根を張つたやうになつて非常に痛む事があります、これは一時に皮膚を刺戟した爲めで、所謂美顔術の悪結果であります、若し其樣な場合には、冷罨法をして鬱血を柔げる爲め五〇倍位硼酸若しくは硼明礬をガーゼの手拭に浸し、一日何回となく暇さへあれば冷やすとよろしい

◇

又夏の强烈な日光で相當皮膚の組織をいためられてゐる所へ、秋風は急に立ち初めて、底冷えのする風が砂塵と共に遠慮なく汗ばんだ顔に吹きつけますと、大抵の生地のいゝ肌でも荒されます外出から歸つたら着物を脱ぐと同時に、微温湯で洗面する事が皮膚衛生上一番大切なことで個人の肌にあつたクリームをよく刷り込み殊に就眠の際の厚化粧等は絶對に禁物で夜は皮膚を休ませておく事が必要です

干渉し過ぎると子供は悪くなる
婆育ちに多い我儘者

醫學博士　高田義一郎

日本では從來複雜な家族制度があつて老夫婦の下に永く若夫婦が同居しその子供などを育てる上に非常に間違つた點が多い樣であります

若い主婦は　どうしても年寄などより一層家事に追ひ廻されるやうな有樣で、自然子供はお婆さんに委せるやうになり、お婆さんが子供の守をした結果、所謂婆育ちといふ非常に我儘な早熟な子供となつてしまひますお婆さんは無暗に可愛がり、物をたべさせるため健康を損ねます、これはまづよいとして

子供を自慢　するために、わけも分らぬ子供に、強いて謡いをして見せたりして藝を仕込んで近所近邊を連れ廻るといふ有樣、まるで猿芝居のやうな眞似をよく發達しない子供の頭に植付けるために、子供は

精神過勞に　陥り　だんく大きくなるにつれ、益々こまちやくれる許りで、學齡に達する頃になると殆ど他の子供と比較にならぬ劣等な子供になつて了ひます、もうその頃いくら苦情を云ふて見たとて無駄になつてしまひます、又お宮詣りなど、いゝ着物をうんと着せ込んで、子供の大小便など別に氣にも止めずたゞ着物の體裁を一寸飾つて見たいために長時間そこいらを歩き廻るなど、子供に取つてけいゝ迷惑です、この點で

日本の子供　の育て方は大人本位で大人の名譽心を滿足させるための飾り物、玩具と同じやうに見做されてゐる傾向があります、殊にそれが中流以上の家庭に多いのは實に殘念なことですその建築には、立派な應接間や、座敷があつても

子供の部屋　のある家は稀なのです、若しも子供がこの應接間なり座敷なりを利用して遊戯をしやうものならそれこそ大變なお目玉を頂戴するといふ譯なのです、實際のところ子供部屋を設けてゐるといふ家でさへ日當りの悪い三疊か四疊半位が當られてある仕末です、これでは子供だつて面白くないのも當然です、又とれも見せるための部屋が多く

机にキズを　つけてはいけないとか、手垢をつけてはいけないとか云つて、まるで子供の遊戯性を好む自然の性情をすつかり封じてしまふのです、そこで家庭などで面白く遊ばうとすれば家財ががひつくり返るからとか、築山にのぼつてはいけないとか云つて、これも殊に禁止されてしまひ外出して遊ぶやうになるのですさうなれば從つて

自然悪い事　を覺えて來るのです、成る程親たちは可愛がつてはゐるが、子供の便を與へないため子供は將來のびなくなつてしまふのです、そこで子供はなるべく不干渉主義で、子供部屋なぞ贅澤は決して入りませんがせめて六疊か八疊の明るい風通しもよく日當りもよい部屋を與へることが大切であります、そしてこれだけは治外法權、子供の樂天地としたいものです

肝油の服み時
こうしてのめ

これから冬にかけて、肝油の服み時である。あれほど藥效價の大きな肝油が牛乳のやうに好まれないのは、その惡臭にあるは勿論だが高橋博士の改良した肝油まで毛嫌ひする向きが少くない。しかし、服み方の宜しきを得れば、何人も容易に慣れるものである。卽ち肝油とよく調和する食品、例へば赤セウガ、ラツキヤウ、漬物、蜜柑、林檎、海苔、ブド酒などと一所に用ゐると嫌な感じは薄らいでゆく服む時間は食事中か食後がよろしく一日十瓦から始めて次第に増量し五十グラムまでにとどめるのが普通の用量である。

寢冷えから肺症と
秋腹からの喰過ぎ
日曜等を利用して子供と共に清遊を

昨今の秋冷につれて感冒が大變流行してゐる、それは流感でなく普通の風邪で腦膜

寢冷え　で、昨今は暖かいと思つてると急に雨が來て寒くなつたりするので皮膚の弱い人、殊に小兒等はよく罹る、從つて濕々する空氣と周圍の細菌が繁殖状態から悪い肺症状を誘發する大正八九年頃大流行した彼の恐るべき流行性感冒は其後バッタリ跡を絶つてゐるが、尚用心が肝要である。そして今は丁度冷水摩擦を始める

好時期　で皮膚を丈夫にする習慣性をつくるには譯へ向の時である、皮膚を丈夫にすれば肺病の豫防ともなり大變良いことである、又郊外散歩は小兒の感冒を防ぐにもつて來いで父兄や母親が日曜祭日等の休暇を利用して一日の清遊を小供と共に過ごすのも非常に良い、食物は用意して行つて行先きで食べないやうにするが良い、電車が混むのを

口實に　兎角買込み悪い菓子等を子供に與へてはいけない、殊に角秋冷になるのはいけない、しないやう充分注意をし、尚小兒には腹掛けをさせること又秋は食慾の高進する時期でもあるから、美味いからとて食べ過ぎないやうにし、若し腹がつまつたり嘔吐が出たり咳が出て頭が重かつたり身體がだるく熱が出る場合は、周圍を暖かくして

風薬を　のみ、又うがひでもすれば、昨今は大抵二三日で癒るが、小兒はさうは旨く行かないから前記の症状を訴へたら先づ醫師の診斷を乞ふと共に、室内は夜中も充分水蒸氣で濕氣を漂はせ、濕布して充分注意しないと肺炎などを併發する虞れがあるから患ひは如何藥を見ないやう兎々も注意が肝要である

間食には牛乳やパン
お菓子をやるなら食後に

お菓子は子供に取つては別に生れつき好きなものではありません、又強て食物としなくてはならぬものでもありません、然し段々與へられるやうになると、段々好きになつて遂には食べないではゐられなくなるものです、從つて

お菓子　を與へる習慣をつけないやうにすることが肝心です若し菓子を食べさせるのであつたら、必ず食後に與へるやうにし、食事の前や、食事と食事の間、所謂おやつ時などにむやみに食べさせることは注意せねばなりません食事の前や食事と食事の間にやたらに食べさせた結果は食慾がなくなり、これが悪くなり

身體は　痩せ、怒りぽくなり、またかるはずみになつて學校のことなども出來なくなりますよく『なぜこの子は御飯をこんなに食べないのでせう、それだから痩せるのです、もつとおあがり』などゝ云つて心配され叱言を云ふ親がありますが、この原因には必ず前のやうな習慣がついてゐる事に因るものと思はねばなりません痩せた子供には

朝食と　晝食の間又は晝食と夕食との間に間食を與へてよいのですが、間食には牛乳、食パン、燒芋のやうなものを少し控目にして與へるのが一番よろしい

新美顔術
アーモンド、ミールパック

最近アーモンド、ミール、パックといふそばかすや顔のしみを取る美顔法がわが國へもはいつて來て内地ではさかんに用ゐられてゐるとの事です。それは顔を蒸しタオルで蒸してからレモンクリームで摩擦して顔のゴミを取つてからもう一度タオルで蒸して毛穴を開かして置いてアーモンド、ミールといふある藥物の粉を粉末にしたものに特種の化粧藥をまぜてドロドロにしたのを顔一面にぬつて約十五分間ほどそのまゝにして置いてからまたあついタオルで蒸してぬれタオルできれいにふき取つて顔の皮膚を十分にマッサージするのであるそれから毛穴の開いたのをひきしめる藥のアストレンジンをたゝきつけるやうに塗る方法を一週間に一度づゝ六回ほどつゞければ顔のしみが取れてそばかすが少くなるのです

蓄音器
愛用心得二十ケ條

一、レコードは縦に置くよりも横にして保存した方がよい、併し餘り澤山重ねて置いては不可ません

二、縦にして置く時にはアルバムか何かの中に入れてしつかり推して置かないとレコードが反る恐れがあります

三、レコードが反つた場合には、日光に一二時間曬して置くと元へ戻つて平になります但し夏は三十分位でよろしい

四、レコードを天日に曬した場合強く手を觸れては不可ませんレコードが非常に柔くなつて居りますから手の型がつきます

五、レコードが反つた場合に手などで強く曲げては不可ませんレコードは普通の温度では非常に脆いものですから直ぐ破れてしまひます

六、レコードがかたくなつてザアくして困る場合にはレコード油を塗りつけると多少の效果があります但し油を塗る前にレコード面の埃をよく拭き取らなくては不可ません

七、油はガーゼの如き軟き布で均一に塗らなくては不可ませんフランネルの如き毛製品は不可ません

八、使用後はまたこの油を拭き取つて置かなくては不可ません

九、レコードの埃は常に駱駝の毛で作つた刷毛でよく拂つて置かないとよい音が出ません

十、レコードは種類別にして棚なりアルバムなりに整理して置くと混雜せないばかりでなく破損する率も尠くなります

十一、針はなるべくよい針を撰ばなくては不可ません

十二、針は一回毎に必ず取りかへなくては不可ません

十三、竹針は絶對にレコードを痛める憂はありませんが之はビクター會社やコロンビヤ會社から賣出して居る特製したものでなくては不可ません

十四、家庭用としては無喇叭のものがよい喇叭つきには喇叭自身の共鳴音が入る缺點があります

十五、蓋のつかない機械には布をかけて埃の入らぬやうに注意しなくては不可ません

十六、機械は使用後ゼンマイをゆるめて置かなくては不可ません使ひ終つた後に盤の回轉をとめずに置くと獨りでゆるんでしまひます

十七、ゼンマイを捲き切つては不可ません八分目で止めて置く方がよろしい

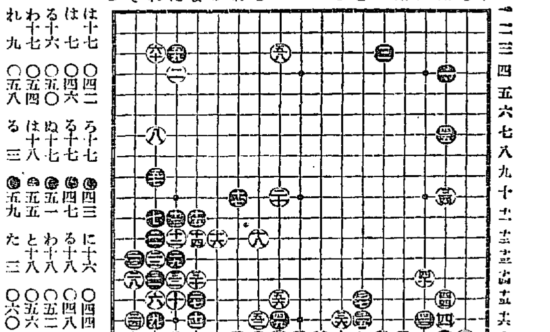
十九、ゼンマイは聲をかける前に捲いて機械の回轉して居る時に捲いては不可ません

二十、ゼンマイは靜かに捲かなくては不可ません總て機械の取扱は丁寧にし掃除をよくしなくては不可ません

圍碁新局（三）

先番　三段　長谷川章
先々先　二段　村島誼紀

●四一 は十七	○四二 ろ十七	●四三 に十六	○四四 は十五
●四五 は七	○四六 る十七	●四七 る十八	○四八 を十八
●四九 る十六	○五〇 ぬ十七	●五一 わ十八	○五二 を十六
●五三 わ十七	○五四 は十八	●五五 と十八	○五六 る十五
●五七 れ九	○五八 る三	●五九 た三	○六〇 れ三



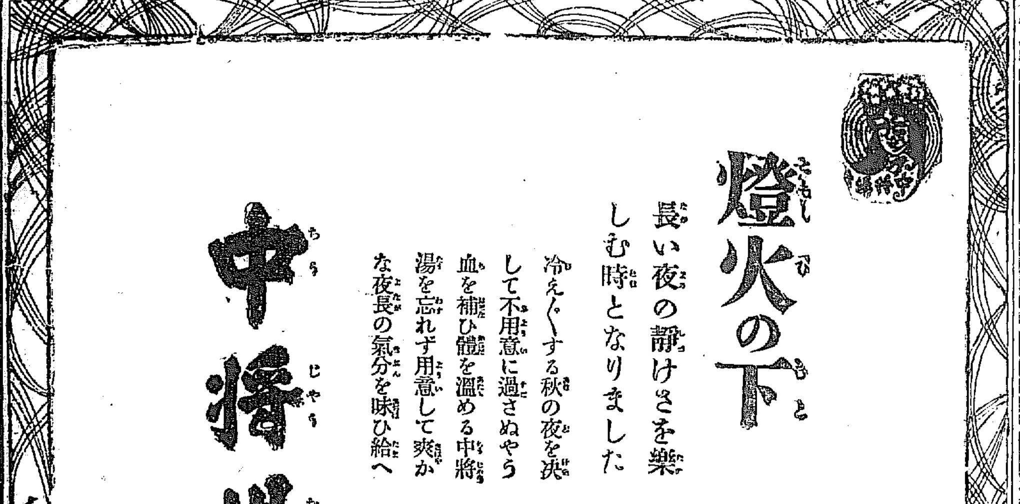
セーターの編み方
十歳位の女兒用

セーターの時候となりました少しばかり十歳前後の女の兒のセーターの編方をお話しませう第一總クロセーですが中細地總七オンス、色鎖り緣一オンス、針四番、目百八十二（倍輪に編む）としてお話しします

編み方順序　最初地總徒で二段鎖り緣一段を繰返したガーターを二寸五分とする（線五本出來る）夫から地八つ柄五つづつに分け柄は一段目はかけて一つ取り先に編み一、かけたのをかぶせ中央は一つ先編み次は二つ一緒に編み先にかける二段目は一つ編んで一つ取り一段に一つゞゝ兩方編み加へかけて一つ取つて二つ一度にあみ一つとつたのをかぶせる先に一つかけるこれを繰返し中央の柄五寸まであむ（後は一寸づつ低くする）地は平編みで脇から袖付まで輪に九寸編み、それより前後身を二分して後を表から一、二と取つて三つ編んで二つ目をかぶせ前の鎖り一つの三つ目を二つ一に編み鎖り一つあんで裏がへし、裏編み一段又表からくりかへし三十二になるまで前方の袖付けをへらす、三十二のうち二十は襟あき六つゞゝは肩

▲襟あきは　胸の方へ最初二段に一つふやし次は一段おきにふやし四度毎段で六度ふやす）袖は前後の身の脇の所から五つづつ（四五は同じ目から編み出す）八十迄ひらふ袖の模樣五寸（身と同じ）ゆき六寸五分（一寸はガーター二寸）袖鎖り七十五、往復二段編五つおきに線をかけてふやしきまして三段地五つおきふやす（穴があく）地あみ三段又五つお

▲襟の兩端　は一段おき五つはガーター（中は平編み）縫り半分種ガーター、ボタンの穴は上前の中央に釦でボタン大の編みの輪を作り上下穴ちがひに又一つづゝつくる、帽子は百五の目をたてガーター一寸（すじ二本）して全部を地十柄五つ（七つ出來る）に分け（あみガーターより三寸五分の所から二十の目になるまで地の方を毎段（一段七つづゝ）おとし後をくゝるのです



舞台裏から見た 京南鐵道の紛糾劇 (五)
その前途はドウなるか

◇

今更に兩派の腹の中を割つて見ると、仲尾派では妥協上の方便として片山君を一先づ平取締には据へたもの丶、アワよくば會社自體を乘つ取るのが本來の目的なので、折を見て片山君を社長に推さんとすることは確かで、それは妥協の直後に於て取締役會に會長制を設けんと、焦つて居ることが此間の消息を雄辯に物語つて居る、又た會社派でも秋茂君は去つても、由來肝膽相照した秋山君が其の實權を握らし、己れは顧問と云ふ黑幕武者となつて後ろから、糸を操る算段であることは火を見るよりも明かである

◇

斯う云ふ具合に、兩派の魂膽は次ぎから次ぎへと廻らされて居るのだもの、彼れ之れと思ひ比べて見て、此の治まりが滿足な結果を齎すとは斷定し兼ねるではないか、否やだ、何れかの時節には必ずや況んや洛と翅の寄合ひ世帶に於てドッチかゞ、尻尾を出して又ゴテ付かせることは極まりきつた話だ然し先づ今迄の職制によつて兩派の惡る賢こさを比べて見ると、仲尾君は確に秋茂君より役者は數枚下ダ、何んとなれば今度の職端を開ひて以來、仲尾君は絶えず攻勢には出て居たが、終始秋茂君のために裏をかゝれて、果ては自分から妥協的態度に出づるやうな破目となつて居たので武者振りによつても仲尾君が信長なら秋茂君は家康だつた

◇

然し以上は今度の内輪揉めを、舞臺裏から覗いたあらましで、まだ此の嵐の跡には何となく腥氣流が漂つて居て、或る機會には雨か風かに變るであらうが、何時〳〵までもこんな下らぬ内爭に日を送ることが、表面に產業開發を口にする連中の辿るべき道だらうか、咄る……それは世間ありふれた所謂會社屋の行る古い術だ、單に入分の補給取り仕事なら誰れもするヨ、曲りなりにも一旦手をノめた以上之れを圓滿に根性玉を入れ替へて眞面目に働くことサ……シッカリやつて呉れ頼むぜ……ホンマに(完)

米資金は二千万圓
鮮銀、殖銀兩行の豫定額

最近穀物及び米の收穫時期に入ると共に各地方及有力なる會社筋と金融者との間に於て目下盛んに該資金の融通方につき交渉開始されつゝあるは既報の通りであるが今よれば鮮銀及殖銀兩行當事者の語る所によれば米資金に就ては昨年と大差なきも米資金に於ては今後米價如何に依り幾分の增加は免れまいと見られてゐるが大體に於て兩行が豫定せる需要額は鮮銀約七百萬圓、殖銀約二千萬圓見當で既に貸出し準備も整つて居るが要するに該資金は遲くとも明年二月頃迄までには二回轉する見込で之れが延計額は緊ひ約六千萬圓に上るであらうと

奉天票暴騰

【奉天電報】支那銀行側は日本が奉天の借款二千萬圓を引受けたとの惡宣傳を爲すより奉票は本日十圓方暴騰した船津總領事は斯る無根の惡宣傳に對し抗議すると激昂してゐる尙奉天兵工廠では露人の某博士を招聘し瓦斯製造中の所最近タンクも完成し昨日戰線に發送した

殖銀債券
五百萬圓成立

朝鮮殖產銀行は還殼米內地市場に於て債券賣出し交渉中なりしが愈々利率八分額面發行が五百萬圓の賣出成立し十一月中に受入れ內定したと云ふが右は當春に非らず全然新規發行で受入後は一般金融に振向け得るものであると

十四年度の米價 (一)
木浦 上田文三郎

大正十三年度米の高かるべき事は私の年中行事の一たる米價觀を云爲する要を認めない程余りに明白である然し其の高値の因て來る所の概略を述べて見たいと思ふ

需給 (一)

供給	
十三年端境持越量	五〇〇萬石
內地新米量(第一回豫想)	五、八〇〇萬石
朝鮮より移入量	二〇〇萬石
臺灣より移入量	一五〇萬石
計	六、六五〇萬石
需要	
十四年度消費量	六、四〇〇萬石
十四年端境持越所要量	五〇〇萬石
計	六、九〇〇萬石
差引不足	二五〇萬石

今前記の需給表に就き概說せむに(一)本年端境の持越量を突飛に少く見る人は百五十萬石と稱し多くも三百五十萬石又は四百萬石と推算されて居るに對し私は五百萬石と言ふ元米本年の持越は昨秋より內地の供給を基礎とするもので[illegible]百萬石の供給に對し普通ならば六千四百萬石の消費があり此の計算よりすれば八百萬石內外の持越があるべき筈であるか本年七月一日の輸存米が昨年に比し三百萬石近くも少くなかつた點から或は內地米の質が悪く搗減りが多かつた點から或は端境の昨今內地米品かすれの爲價格が騰貴した點からと併せ概測して最小限と思ふ五百萬石を採用した而して持越米には外米が存外多量にあるであらう

(二)本年產額は第一回豫想を採つた本年はどうであるか分らぬが既往十ケ年間に於ては第一回豫想と實收とは常に實收が三歩則ち[illegible]居る然し本年產は十二年產に比して百萬石内外減少するのを例として早天續きの爲に米質が良好で搗減が少ない事は注意の必要がある

三角同盟說と 近郵割込運動

【朝郵常務省談】朝鮮米穀販に付き商船尼ケ崎朝郵の三社が同盟し[illegible]あるが右は朝郵、商船、尼ケ崎、互光の四社が大阪米穀商の要求に從ひ契約したもので即ち四社同盟問題の歸趨は濟州島及び其他の社外船が割込運動を試み及び之に對し近海郵船からも或は問題が起つたものであらう前記四社は朝鮮大阪間の定期乃至不定期航路を經營してゐるが近海郵船には定期はなく只餘裕米の出廻り期に廻航してゐるから今回も同盟割込を企てゝゐるものであらう

朝鮮鐵道株 東取へ上場

【東京電報】東京株式取引所は十三日正午評議員會を開き朝鮮鐵道及び森永製菓兩株式の長期取引上場の件及び賣買手數料身元保證金の代用價格變更を附議可決上場に付ては認可を農商務省に申請した

朝鮮の 株式市場 は死んでゐる

【東京電報】鈴木農商務省取引所監督官は支那滿洲朝鮮臺灣の各取引所を視察して歸任したが左の如く語る

今回の視察の結果日本の法律のもとに存在する取引市場の全部を餘す所なく監査一を終つた譯である關東洲の民營市場は破綻甚だ思ひ 殆んど 自滅の狀態で官營市場は之に反してよろしいが之に附屬せる證保會社に滿足なるものはない朝鮮の株式市場は全く死んでゐる再困の見込は覺束ない之に反し群山釜山邊の穀物市場は實に立派なものである明治初年以來日本人の米市場中心でこの穀物市場の右に出づるものはあるまい云々

朝鐵收入增加

朝鮮鐵道會社十月上旬營業成績は總收入三萬七千百九十九圓一日一哩平均收入十五圓六十一錢にして前月同期に比し總收入に於て六千八百五十一圓平均收入に於て一圓五十五錢の增收を示したが之が主因は地方新穀の出廻り及慶北線の運轉開始に依るもので各線別に示せば左の通り(單位圓)

忠北線	四、八九五
全南線	四、二五一
慶北線	四、一七五
慶東線	一一、七七七
黃海線	三、六五九
慶南線	六、四二〇
咸南線	二、〇二二
計	三七、一九九

綿糸上伸か

本月初旬大阪滯產の爲め反落を示した九月中四萬俵の供給增加となり爲めに三品市場の人氣を殺ぎ且つ漸く需用期に入り加ふるに手持品は當業者は寶急ぎつゝあるも一般農業期に入り消費之れに伴はず京阪鮮內相場も逆鞘を呈して居るが最近朝鮮向粗布は印度南洋輸出の好況に依て需要の增加を來し一方會社筋は强硬なる態度の下に現價の維持に努めてゐるので市中は在荷の減少と共に會社値に接近しつゝあり即ち十三日京城は三Δ三百八圓、三印二百七十五圓 鳥面三百六十圓、双女三百五十圓を示してゐるが目下の京城は大阪より割安にある丈け上伸びを豫想されやがては十一圓の實需期を俟つて品騰するものであらうと期待されてゐる

青島航路好況

仁川商船組合及大連航路に從事せる中商朝郵會社は取扱船舶が今次の支那動亂に依つて激變された北陸同方面に於ける本邦鯛の積荷增加し盛況を呈して來たが朝郵では支那側と協定し同航路に臨時船ある如く航丸を就航せしめて居る

小麥俄然暴落

歐州筋の買進みに依つて連日品騰氣配であつた小麥は市俄古五圓物一弗五十五仙二分の一を最高値として十一日一弗四十九仙八分の五と暴落し內地京城市中も之れに追隨して徐々落調を告げるに至り先行尙は混沌として相場引立たざる氣配であるが之れが主因は餘りの高値に伴れて定期筋買進の反動に買物殺到し一方利喰と新規賣と[illegible]

株式 (十四日)
買氣不續 大新又下押す

前場下押 今朝は大阪大新七十三圓六十錢から三十錢引の下押しを入れ人氣引立たず大新は二圓九十錢と下押したが京取は一圓六十錢さ小堅く保合其他は變らず閑散裡に大引(短期前日止値比較)△京取保合△仁取保合△仁新十錢安△大新七十錢安

後場大閑散 後場は大阪大新三圓ドタより二圓九十錢三圓十錢の不勢を入れ買方の見送と軟派の安值賣り警戒に大新は二圓七十錢の寄止で僅かに五十枚の手合があつたのみ其他は全部見送り大閑散裡に大引(短期前場止値比較)△大新二十錢安

京取下値淋し 實株カスレに買遠る

京取は依然實株カスレの爲めに此上鞘らんとの張合なく今朝大新の不味を入れたに拘らず二十一圓六十錢と小堅く保合つて居た京取としては業續悲觀株式金融の梗塞等から賣れば安くなる見込みは充分にあり而かも某方面には賣株も相當にあり借りに來れば貸すと云つて居るのであるが現在の安値を株を借りてまで叩いて見た處で相場には或は勝つかも知れないが安い處は實株を引かれ借て返濟する場合に現在の値頃以下で買戾せるかドーカは大に疑問とする處で從つて斯くまで危ない橋をあたつて相場をする時期ではないとの考へが一般仕手の頭を支配して居る爲めに斯くも底堅き商内を續けるもの見られて居る走に角市場取引の上からは目先面白くない現象ではあるが斯く人氣が眞面目になり堅實の上に經營の步を步まんとすることは即ち株界の出直りを促進せしむるものであると見られて居る要するに京取今日の相場は實株カスレの相場で同時に人氣の斯く警戒嚴しき折柄實株が出廻つて來ても此上賣り叩くかは疑問とされて下値は淋しいと見られて居る

株界小言

人氣の衰退せること近來の如しいことはない株價が少し位い動いても賣買共夭からダメだと決めて居る▲立會場は店を締め場立の連中只お役目的に顔を並べて居ると云ふ狀態▲之では仲買人でなくとも嫌やになる失れにしても仲買人が默つて居るのはドーユウものか座して廢業の期を待つと云ふ譯でもあるまいが京取今期の配當は無配當と豫想されて居るが金融社の株式其他で迫り繰つて五朱の配當をするだらうと云ふものもある▲併し此の不景氣時代に一時凌ぎの配當をするのは徒らに外見を衒ふもので京取の將來を思はざるも甚しいものである▲京取としては此の不況時代に善處し將來發展の基礎を作るべきである▲今期の無配當は次期の配當を確實ならしめ妙味を加へるものであらねばならぬ▲此際としてはツマラヌ小切細工より無爲無策がハルカニ效果がある▲其場凌ぎの配當ナンザ大禁物だと云つてる向もある

鮮米協會總會

東京鮮米協會にては二十四日午後一時京取樓上會議室に於て第二回定時總會を催し左の案件を附議すると

一、第二期(自四月至九月)業務報告並決算承認に關する件
二、協會長辭任承認及後任者選擧に關する件

因に協會長辭任の件は天日氏の提出せる辭表を認むるや否や未だ何等決定し居らず從つて理事役員會の議を經決する事となるであらう

鮮米協會役員會 穀組聯合會でも開催

東京鮮米協會にては來る廿四日午前十時京取市場會議室に於て役員會及穀物商組合聯合會役員會を催し左の案件を附議すると

一、第二期業務報告及決算書承認の件
二、理事及事務員期末手當の件
三、協會長辭任承認及後任者詮衡の件(以上協會)
一、大阪米穀會領知齋送船限定間題に關する件(穀商組合聯合會)

東京コール (十四日)

翌日物	一錢六厘より一錢七厘
無條件	一錢六厘より一錢七厘
普通	一錢六厘より一錢七厘
月越	一錢八厘より一錢九厘

以上何れも保合

大新下押す 好材逆用されん

今朝の大阪大新は七十三圓六十錢引の下押しを入れたが警戒嚴しき折柄とて當市場の氣配は變らず大新二圓九十錢と大阪同鞘の下押しを告げるに過ぎなかつた而して昨日戻り足傾向を示したものが小中乍ら早くも下押步調に轉ずるに至つたのは格別の軟材が現はれた譯ではなく米棉アナゴンダ、スチール等一齊休會の爲め入電なく外經濟事情の暗闇に警戒嚴しき折柄とて斯くも軟調を呈する至につたもので人氣は依然 此鼻 今一つ高值を覺へて買方はソロ〳〵シビレを切らし退却に焦慮せる者が還回の値戾りを機として手詰めを行つた結果であるとも唱へられて居る從つて人氣は此鼻の値戾りを氣構へては居るが昨今の如く人氣の衰へた傾向から見て茲暫らくは總ての好材は買方自身に逆用されることになり値が戾つても永續はむつかしからうと見られて居る

後場手振

▲大新、成渦、市川ツル、白井吉見、金秀カイ出來高五十枚

算定と日步

十四日	算定	代引	日步
京取	[illegible]	(不)[illegible](逆)	[illegible]
仁取	[illegible]	(不)[illegible](逆)[illegible]	[illegible]
仁新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
拓新	[illegible]	…	ナシ
安取	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鮮新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高

▲長期	ナシ
累計	三三、六八三
▲短期	五七〇
累計	二四六、九二〇

東京現株 十四日

銘柄	値	銘柄	値
勸銀	六八・一〇	同新	一五・一〇
殖銀	四五・七〇	同新	一〇・七〇
滿鐵	一〇七・九〇	同新	三三・一〇
東拓	三六・〇〇	同新	一四・九〇
富士紡	五八・一〇	日石	七五・一〇
朝紡	…	瑞毛	…
東株	一二二・五〇	同新	八九・七〇
公債五分利	…	週取	…

大阪長期取引

銘柄	十四日前場寄付	十四日前場大引
大株	七四・九〇	七五・〇〇
同新	九〇・二〇	九〇・一〇
鐘紡	…	…
同新	…	…
商船	…	…
同新	…	…
鐘紡	二〇六・八〇	二〇六・九〇
同新	八三・二〇	八三・三〇
東紡	一〇七・五〇	一〇七・六〇
日紡	一一七・九〇	一一七・九〇
銘柄	十四日後場寄付	十四日後場大引
大株	八八・九〇	八九・七〇
同新	七四・三〇	七四・五〇
商船	…	…
同新	三九・六〇	三九・六〇
同新	…	…
鐘紡	二〇六・五〇	二〇六・七〇
同新	八三・二〇	八三・〇〇
東紡	一一七・九〇	一一八・〇〇
日紡	一〇七・一〇	一〇七・四〇

大阪短期取引

銘柄	寄付	大引
○十四日前場		
大新	七三・七〇	七三・三〇
鐘新	八一・九〇	八一・七〇
○十四日後場		
大新	七三・〇〇	七三・二〇
鐘新	八一・四〇	八一・五〇

安東株式

	寄付	大引
○十三日後場 安取 當	…	…
先	…	…
○十四日前場 安取 當	…	…
先	…	八・九〇

現株中値出來値 (十四日)

銘柄		前場 當限	前場 先限	後場 當限	後場 先限
京取	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
仁取	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
[illegible]	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…
鮮新	寄	[illegible]	…	…	…
	引	…	…	…	…
同新	寄	…	…	…	…
	引	…	…	…	…

(以下各銘柄何れも…)

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取 前	[illegible]	[illegible]	…	…
後	…	…	…	…
仁取 前	[illegible]	…	…	…
後	…	…	…	…
同新 前	[illegible]	[illegible]	…	…
後	…	…	…	…
大新 前	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
後	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

米況 (十四日)

仁川期米
前場軟弱

阪地前寄三十七圓九十一錢を三十七圓六十一錢との誤電にて一時買物殺到し中三十三圓八十錢先三十二圓六十錢と十四丁安に始めたる折柄大阪跡八十九錢より五節五十六錢の氣崩れを入れて三節當限三十八圓中三十三圓九十錢と戻したるも先限は四十錢より更に二十九錢と叩かれ買方の利喰ひと押目待ちの買物に八節は四十一錢を返したるが正米安に買物益々輻輳し大阪七十二錢の手堅き移りなりしも先三十五錢と逆に不勢を迎りて大引

後場氣丈

大阪後寄三十七圓六十一錢と十一丁安を入れ中三十三圓七十錢先三十二圓二十一錢と十四丁安に寄付大阪ヂリ高の移りに連節引締り五節の四十一錢を高値に六節二十七錢と押し三十錢と氣丈に大引

正米暴落す

當所が今朝阪地以上の不勢に傾いたのは前日四十圓見當を維持した正米が前日五十丁安の三十八圓五十錢で取引が行はれたので其れが忽ち定期に反響して一時に賣物輻輳となつた爲めであるが其の正米の出來高と云ふのは僅かに十八叺に過ぎないので一部では軟派の賣り煽りと觀られて居るが現に釜山市場の如きも今朝は百五十丁方の暴落を入れて居るから取引賣り等など勢に龜裂が入つて來たと云ふより外あるまい尤も現品の賣物は今尙ほ拂ないが籾の出廻りは著しく增加し來り今朝仁川闘に廻着した丈けでも一萬俵内外に達した程で後引續き此の勢ひで入津して來れば値の居處が高い正米丈けに次第に崩れは免れまいと現物筋は一週に警戒見送りの姿である

强氣の觀測

阪地三十九圓二十五錢は目先天井と見られ人氣は依然戻り賣りを改めない模樣なるが然し今次の反落を冷靜に考察すると別に深い軟材が出た譯でなく只政府の拂下げ米穀行に依る人氣の淀みに過ぎないし又た第一回豫想の期待外れにて明年の供給不足が明かとなつた今日正米より定期が六百丁も七百丁も大下離を喫られるなんかは矛盾も甚しい次第で殊に各地の在米薄は漸く底で現在市場へ出廻り來る 新米は賄らより買取られるし又た例年に比し恒憾れの先納商內も著しく殆加の模樣であるから結局年內は散漫豫想の如き安値は望み難からうと觀測して居る强氣もある

雷同賣は考へ物

今朝の阪地安は各地の不勢と新米の軟調に軟派が極力宣傳しを試みた小口賈方の嫌氣を喚びだもの丶由何分正米は米カスレを楯に該步なる配高を固執し居たる際とて新米出廻り增加の兆候を眺めて弗々其の咎めを釀し始めたのかも知れない然し之れが單なる買方の發戒による一時的の人氣作用に過ぎないとすると賈方に安値を拾はれるだけ賣方が不利の立場に陷る譯で既に此の邊正米が五十丁や百丁挫けたからとて何百丁も大不斷にある定期を非常的に寄諮がつまい

米界餘聞

獺り思惑を固執せる例の山田は政府の拂下米毎に八方手を廻して居る札して渡米の吸集に腐心して居るらしい▲それかあらぬかダイヤモンドと云はれる阪地の當限が踏張り光らなくなつて しまつた 開けばニ萬石餘りの米を突付ける目算だとか▲其れ丈の米を現地で渡しても今迄で見た樣に受來の尻から羽が生へて飛ぶ樣な事では結局失費を犧牲に渡した甲斐がなくなる譯である▲然し秋は餘も新米の出盛であり二萬石からの米を抱いたが窟の如く賣れないしおまけに資金は固定するとなつたなら兵燹が買方の地獄の三丁目とならうも知れない▲何れにせよ山屋の岡半が宗旨替へして買方に廻つたのが氣に喰はぬと云ふ譯でもあるまいがらかつた買玉を總つかり手仕舞ふたとか▲其所へ三木や吉村は軟化して吹値買りを敢行して居るなど例の岡半先生行き戻り引きかゝる事にならねばよいかと氣を病むでる間入もある▲今朝寄付に大阪前寄三十七圓六十一錢と誤電を入れて賣物殺到したが直ちに七圓九十一錢たる事か判明したのと幸ひ四節以降が事實安くなつたので格別不測の怪我もなく不平もなく平穩であつたのは何よりも〳〵

各店の俵合せ

限	賣方	買方
當限	[illegible]	㊄ 二九〇〇
先限	五九〇〇 / 四六〇〇 / 四〇〇〇 / 一〇〇〇 / 七〇〇 / 五〇〇 / 二〇〇	九二〇〇 / 五五〇〇 / 一三〇〇 / 五〇〇 / 二〇〇〇 / 一〇〇〇 / 一〇〇〇

へ物で假りに正米が安くなるとしても定期へ鞘を寄せる位に止まりはせまいかと云ふ玄人筋もある

仁川期米相場

節	十四日前場 當限	中限	先限
○十四日前場 一節〜十節	[illegible]	[illegible]	[illegible]
○十四日後場 一節〜七節	[illegible]	[illegible]	[illegible]

	當限	中限	先限
値段	二八・〇〇	三三・九〇	三三・五〇
取組高	二千九百石	七千五百石	一萬六千九百石
出來高	十萬七千八百石		
累計	一一五〇一〇〇石		

正米球物

一般が期待せし政府の拂下げも目下の事情にては實行延期となるべしとの說もありて農家は値頃思ひに益々新米急ぎの風情ありて籾は日々出廻り增加の傾向となり古米は相變らずの品カスレにて四等合格三十八圓搦み地搗上物三十八圓一二十錢見當を唱へ居れるも新米は明日米三十七圓以上に手合ひ行はれしもの今朝は三十六圓三三十錢處にて相當品質の買物あらしきも捗々しき買入なしの狀態にて一般氣配は唯日に比し五六十錢安の處にて久しく休業に等しかりし籾摺業者は昨今漸く取り的に籾摺を始めつゝありて弗々原料買込みつゝあるも相場下向の際とて本の一時的に過ぎざれば先は矢張り軟勢を期待せられて

京城穀物

大阪三品

	十四日前場寄付	十四日前場大引
十月限	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]
十二月限	[illegible]	[illegible]
一月限	[illegible]	[illegible]
二月限	[illegible]	[illegible]
三月限	[illegible]	[illegible]
四月限	[illegible]	[illegible]

桑名期米

	十四日前場	十四日後場
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	…
先限	[illegible]	…

下關期米

	十四日前場	十四日後場
寄付	三八・三九	三八・二一
止め	三八・一一	三八・三五

神戶期米

	十四日前場	十四日後場
寄付	三六・九七	三六・五五
止め	三六・七四	三六・八六

大阪期米

	十四日前場先限	十四日後場
寄	四〇・〇六	三九・五六
止め	三九・六六	三九・六九
寄	三八・五一	三八・三九
止め	三八・二一	三八・一一
先	三七・九一	三七・六一
二節	八九	六七
三節	八〇	七五
四節	六〇	八二
五節	五六	八二
六節	六〇	七六
七節	六八	…
八節	六六	…
九節	六六	…
十節	七二	…

東京期米

	十四日前場	十四日後場
寄	三九・一九	三八・八〇
二節	〇四	八一
三節	九・〇〇	八〇
四節	八・八一	八〇
五節	八〇	八〇
六節	八五	九六
七節	八九	九六
八節	八九	…

江景正米

十三日夕場十二月中限三十四圓二十三錢 十四日前場十一月中限三十四圓十錢十二月中限三十四圓

鎭南浦正米

十一月末限三十三圓七十五錢出來高三千七百五十石

大邱正米

現物三十八圓八十錢一番十一月末限三十三圓五十錢▲二番十一月中限三十五圓三十錢十一月末限三十三圓より三十錢▲三番十一月中限三十三圓▲四番十一月末限三十三圓八十錢より四十錢十二月末限三十三圓二十錢出來高二萬四千石

群山正米

現物全羅三等三十九圓五十錢四等三十九圓十一月末限三十三圓八十三錢

釜山正米

現物穀良都四十圓七十錢神力四十圓五十錢同新米四十一圓大豆十九圓八十錢十一月末限三十四圓六十錢出來高七千石

仁川正米

丸キ四等三十六圓五十錢地搗玄米三十六圓八十錢見當の唱へなるも買人の見送りに取引閑散を呈して居る

世界第一 ワシ印ミルク
煉乳に關する有益なる冊子進呈
品質優良
飛ぶが如く賣れる
故に又新鮮
神戶三宮郵便私書函四一七
(日家) M.14

大阪東區南久寶寺四
澤田幸太郎商會
電話船場一二五二番・振替大阪三六三六

セメント値上謹告
製造原價不引合ニ付キ自今左記ノ通り値上仕候
一金壹圓也【壹樽ニ付キ】
大正十三年十月十日
日本ポルトランドセメント京城同業會

大木耳鼻藥(おほきみみはなぐすり)
主効 耳だれ、耳道炎、耳鳴、耳痛、耳内おでき、耳加答兒、耳垢たまり、急性慢性鼓膜炎、並びに鼻たれ、鼻加答兒等に効あり
本劑は獨逸醫學博士ボリツエル氏が嘗て伯林の耳鼻咽門病院にて臨床的實驗を試み、その有効なる確證を得たる處方により調製せるものなれば、其効果優秀確實十分の御信頼をもつて御使用出來ます。
●藥價 二十錢、三十錢、五十錢
賣藥藥品問屋 東京小石川音羽町大通 大木合名會社
東京神田なべ町 大阪東區淡路町

(特製) 仁川靴
信じて需めらるる者は必ず益し
信ぜずして需めざる者は必ず悔を貽す
本品は表皮に優良なるボックス革を、底皮には俗に萬年底の稱ある堅牢無比の背皮を用ひ、更に從來の製法に革命的一大新工夫を施しあるを以て、價格の低廉と持久力の強大なるは固より、體裁亦頗る優美にして高尚なる品位を失はず、殊に本靴の足袋を穿つが如き自由さと輕快味とを感ずる穿き心地に至つては、全く他の追隨を許さざる衛生的を兼備せる理想的靴なり。
●賃貸の件はざる廣告は弊店の主義に反す●今や各學校、官衙、運動團體、其他一般實業家方面より多大の好評を以て殺倒的注文の光榮に浴しつつあり
編上靴 金四圓三十錢 / 學生靴 金參圓八十錢 / 運動靴 金參圓七十錢 / 事務靴 金參圓九十錢 / 見習靴 金貳圓五十錢 / 防寒靴 金五圓
御注文の際は靴の文數若くは足袋の紋數を御記入下被度候
送料 內地四十五錢 鮮內四十錢 滿洲六十五錢
仁川製靴所製品發賣元 朝鮮仁川府本町三丁目 奉仕社
電話二四九番・振替京城五一九二番

首魁は懲役五年の言渡

一家五名[illegible]

女優にふられ猫イラズ自殺

販米を詐取 一萬圓の詐欺

共進會見學

通俗太閤記

六百十回

松林伯知講演
加藤由太郎速記

主、御兵衛、其方こそ控へよ、籠へ手勝の籠に掛けらるゝとも、戦破れて斯くの有様は敵、恥ずるに足らず、固より城を開いての縄目にはあらず、一度は賤ヶ嶽戦ひの折、大岩山の砦を破り、中川瀬兵衛を討取つたる位の手柄、今日に至り面縛の恥かしめを受けるも是天なり命なり、其方、佐久間玄蕃盛政は時節到らずして一度利を失ひ、遂に面縛の恥かしめを受けまた江州の太閤長も天晴の勇者なりと雖も、恐また賤しき奴の縄目に掛れり、汝等如き四天の秀吉に奉公なす物こそ足輕の縄目を恥ぢといたすなれ、我々は恥をした例しがない、其方が斯と仰ぐ秀吉は何者ぢや、尾張國愛知郡中村より出たる草履取の木下藤吉郎、運に乘じて其官位も昇進し、尚ほ十餘州を輔佐し奉るなどと表には忠義を現すと雖も、其内心には利慾を逞しくする者あるに由つて叔父勝家が討たんとして時至らず終に北の庄に滅びたり、吾等もまた冥士に憚り越す其手土産に猿面郎秀吉の首欲しくは思ふが、斯かる姿にては如何とも詮方なし、……コリヤ勝久、汝は吾等死罪であり乍ら、如何なれば女々しき縄目をいたす、其方も彼等が悪事に関つて遁はせ』勝『何ぜにはござれども、此處に四り呼べとて唯今長政の申す如く彼等の小供とやら冥土の途を急ぎまする、其許も心を靜め給ひて少しも早く首兵に至り、勝家殿を始め一同に對面致したく、イザ歡に首を討たれよ』と其儘に首を差伸ばしますると

存ませ、イザと首切り役が後に廻りました、矢來の外に見ての方たる數萬の見物は玄蕃盛政の勇氣ある有様を見て、流石はどうも鬼と云はれし佐久間玄蕃天晴の者なりと、これを惜しく褒める者もある、勝久は從容として迫らざる様子を賞むる者もある、其時に御兵衛が扇子を以て合圖をいたしましたから『エイッ……』忽ち勝久の首は其處にゴロリと落ちた、盛政は勝久の落ちたる首を暫く眺めて居たが主、然らば勝久は逝き居つたか、イザ汝は某の首を斬つて家康に致せ』斯うなつて盛政の首を斬つた處が首切り手際には成らない、頗る氣で眼を閉ぢて首を差伸ばした所が流石に斬り役も少し躊躇いたが、名将の鬼と云はれし佐久間玄蕃の首もそれに打落されました、淺野彌兵衛は此の両人の首を獄門に架けて、奉行の役を總へ、其儘に引返しまして、右の次第を秀吉公に申上げました、時に秀吉、玄蕃盛政は死に臨んでさへ左ばかりの儀を申せしか、天晴れ彼れは勇者なり、と仰せられた、さて斯様斯くの如く柴田の餘類といふものはない、これで殆ど絶えて仕舞ひました、然れば秀吉の勢ひ旭の昇るが如く、飛龍の天に舞ふが如き勢ひ、一天萬乘の君に於かせられても叡感斜めならず、秀吉に萬事をお任せに成る位、されば日本六十餘州の諸侯もどうしても秀吉の申付けた事は守らなければ成らぬ、若しこれを背かば逆動の罪といふ事に成る、日本の國體として逆動は恐れ入つた譯であるに由つて、四國の命令は風に草木の伏す如く行はれる、行はれるから自然勢力も附くと云ふ譯で、隨か斯うなる

音樂通信教授無代進呈 規則書
バイオリン尺八マンドリン琴三絃ハーモニカ以上各別新發明譜獨習
福岡市中島七〇 大日本家庭音樂會

みやげ物は是非とも
元祖海市商會へ
御用命下さいませ
電話 本局 二五〇番

と京城から二十六里を隔てた揚州は交通が不自由であり、ますから、都近くに城を築かなければ成らぬ、天の利は地に如かず地の利は和に如かずと申しまして先づ第一に地の利を選ぶのが人間勝利の基であります、これは戦陣の戦ばかりではない商賣でも然り、で、十間間口の士族屋へ品物をウンと仕入れてサア買ひにお出でなさいと見世へ繰へ込んで見た處で、一日に見世の前を五人か十人の人通りより外ないやうな土地では忽ちに潰れてしまふ、見世は小さくとも場所の好い處を選んで、商品を安くお世話好くすれば何處でも繁盛をいたします。

種痘督講話

慶北英陽郡警察署は管内各面當局者と聯絡の上種痘の徹底を期する爲め去る九月上旬より同月下旬に亘り一面五六ヶ所宛を選定して種痘令施行の趣旨に關する講話會を開きたるが聽講者總數約四千六百名に達し非常の好成績を擧げたと(大邱)

將棋新手合 (二)

於釜山幸町釜山棋友俱樂部
香角交 △七段溝呂木光治(東京)
香落番 ▲四段岡本數一(釜山)
圖は前號指了迄の局面
▲持駒 岡本氏 ナシ

九	八	七	六	五	四	三	二	一
香	桂		金		銀	王	桂	香
	飛					金		
步		步	步	步	步	角	步	步
	步		步					
步		步		步	銀		步	
				步		步		步
			金	王		飛		
香	桂	銀			角		桂	香

甲 溝呂木 盤▽

△三三角▲六六步(ホ)△五四銀▲六七金△三四金▲六八銀△三五步▲七七銀△五一角▲七九角△三二飛▲四六步△三六步▲同步△四四金(ヘ)▲二六飛△四六步▲同銀△四五銀▲三五銀△同金▲同角(以下次號)

溝呂木七段講評
▲(ホ)六六步突き以下力戰の趣向は面白し
△(ヘ)四四金は面白からず穩に三六飛三七歩三二飛と指方優れり

十月十六日

(舊曆九月十八日)
▲二黑▲暗劍未申▲木宿
▲戊辰▲友引▲破

▼二黑へ、欺かれ易い日輕々しう他人の意見に從うて不利、東と南が吉
▼三碧▲物事中途で挫ける日調子に乘り過ぎては損する西と東が吉
▼四緑▲我儘を通したい日それでは結局が面白くはない巽と乾が吉
▼五黃▲外から流込まることがある他話事控へて利東と南とが吉
▼六白▲福德自ら來る日說事吉むほど有利縁組居金談吉巽が吉
▼七赤▲目上の引立を受け出世の緒に就く自重して進んで利巽吉
▼八白▲如何に焦つてもすべてが無駄骨に終る日東と南と北が吉
▼九紫▲居ながらにして大利を占むる日大きな取引賣買有利乾が吉
▼一白▲働き甲斐少き日縁組金談職業其他新計畫凶と南北西が吉

關釜連絡船

釜山發 午前十一時 午後九時卅分

十五日 朝、昌慶丸 夕、德壽丸
十六日 朝、景福丸 夕、昌慶丸
十七日 朝、德壽丸 夕、景福丸

對支輸出

二千萬圓減で

る影響を來し就中綿布及び綿絲の輸出は最も減退し又は僅に之を輸出し得るも我が商品の販路は戰亂に依りて阻害され殊に戰亂の將來如何に依つては全然販路を失ふ品に亘り各商品の出荷中止の危險もあるから今後戰局の推移に依つては…

新聞協會大會

幹事に一任する事を決定し大分新聞の大雄氏は昨年の大會にて決議したる幹事新聞に關する決議の實行を…

朝鮮經濟視察

和田博士一行

ロシアを解せんとせらるゝ御方は先づ當地へ御來遊願上候
哈爾賓 北滿ホテル
大食堂にて毎夜ロシア名物カバレー劇を開催致居候

木材販賣廣告
一、松角 角材原木
一、松丸太 大小長尺物共
一、松板類他
右格安販賣仕候間御買上願上候
元山府泉町三丁目
原田商工社

御婦人に御注意
皆さん本椿香油の誇りは品質にあるのです
近來薄い油によい匂をつけて賣つて居る粗悪品が澤山あります是は髪の爲に最も悪いのですから匂だけに迷はず御注意下さい
東洋第一の賣れ行ある日本名物
本椿香油に限ります
九條公爵家其他華族方御常用の榮を蒙れり
金牌受領

本舗 東京 大阪 三宅堂

精力の增進に 病弱を強健に
正しき補血強壯增進劑
ブルトーゼ
の効果

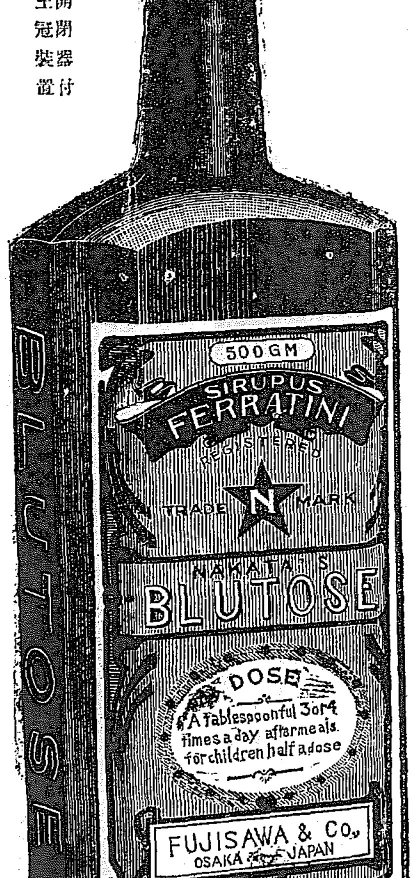
最近科學の粹を蒐めて成るブルトーゼは補血强壯劑界の第一者にして八大醫學博士の御推奬と帝國大學病院、赤十字社病院、各府縣立病院、その他刀圭諸大家の御採用盛んなる點に鑑みば其著効の如何に的確にして優秀なるかを諒解せらるべし

特長と種類

一、芳香美味にして我國民固有の嗜好に適し、婦人子供も好愛し良藥にして口に快し。
二、絕對に胃腸を害せず食慾を增進す。
三、速かに消化吸收せられ血を增し肉を肥やし榮養を盛んにし體力を强壯ならしむ。

補血强壯 榮養增進劑	原味 ブルトーゼ	小瓶 半月分 大瓶 一月分	金一圓 金二圓
神經衰弱 腺病質特効劑	アルゼンブルトーゼ	小瓶 半月分 大瓶 一月分	金一圓三十錢 金二圓五十錢
腺病質 補血强壯劑	ヨードブルトーゼ	小瓶 半月分 大瓶 一月分	金一圓三十錢 金二圓五十錢
健胃補血 强壯劑	キナブルトーゼ	小瓶 半月分 大瓶 一月分	金一圓三十錢 金二圓五十錢
呼吸器系 疾患特効劑	グアヤコールブルトーゼ	小瓶 半月分 大瓶 一月分	金一圓五十錢 金二圓八十錢

開閉器付 王冠裝置

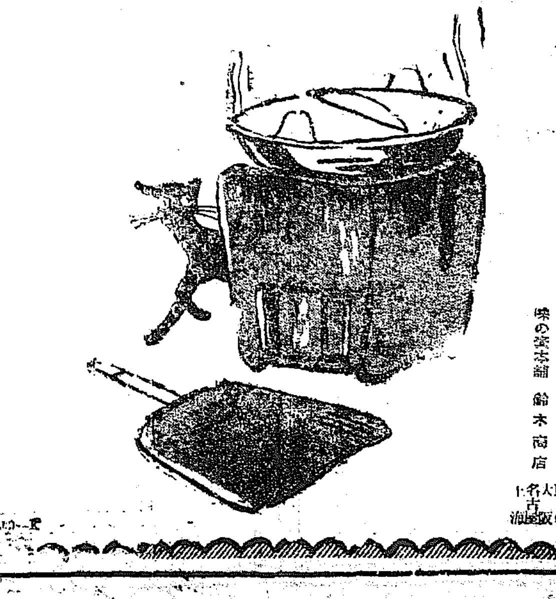


發賣元
大阪市東區道修町二丁目
藤澤友吉商店
東京支店 京城支店 滿洲代理店 上海代理店
東京市日本橋區伊勢町 京城府西小門町四二 大連市浪速町(日本賣藥會社) 上海英租界廣東路(小林洋行)
說明書進呈 各地藥店 販捌

鈴木理學博士發明
日英米佛露伊特許

奢侈から…… 質實へ

手鍋一つで 簡單に おいしく 出來る お料理は……
經濟的調味料の
味の素



味の素本舗 鈴木商店
東京 大阪 名古屋 上海

大村版 ゲーテ全集 豫約募集

ゲーテは「萬象を絶し萬象を包攝する一の世界自體」である。彼の偉大に就ては今更ら喋々するを俟たないであらう。本全集はコッタ記念版、ゾフィー版、プロピュレーエン版等の最も權威あるゲーテ全集を照合して編纂したるもの、大藝術家として彼を知るべき詩・戯曲・小説・旅行記等は固より、大思想家・大科學者としての彼を窺ふべき各種の論文、人としての彼を示せる自叙傳・年代記錄・書簡等をも收め、各編に解題を附し、必要の個所に註を施し、別冊として多數の寫眞を挿入せる詳細なる彼の評傳を加ふ。譯文は、多年獨逸文學を專攻し特にゲーテに傾倒する人々と優秀なる哲學者及び自然科學者＝現代の日本が有する最良のゲーテ譯者達の苦心に成る。凡ては大ゲーテへの限りなき敬愛に發する一年有半の眞摯なる努力の結晶である。内容と體裁の優越に比し價格の極めて低廉なるは、この全集が凡ゆる家庭・圖書館・學校に備へられ、その無きを恥とせらるるを希ひ且つ信ずるからに他ならない。

飜譯者（イロハ順）

理學博士 石原純　文學博士 山岸光宣
洋大教授文學士 出隆　慶大教授文學士 益田國基
七高教授文學士 石倉小三郎　早大講師文學士 舟木重信
早大教授文學士 早川文哉　水高教授文學士 小牧健夫
松本高教授文學士 橋本忠夫　八高教授文學士 櫻井政隆
同大教授文學士 吉田豐吉　六高教授文學士 雪山俊夫
八高教授文學士 谷川徹三　一高教授文學士 三浦吉兵衛
佐高教授文學士 鼓常良　法大講師 關口存男
佐高教授文學士 内藤匡　山高教授文學士 吹田順助
法大教授文學士 内田榮造

内容

一 詩集
二 西東詩篇。ライネケ・フックス。ヘルマンとドロテア
三 ファウスト
四 イフィゲーニエ。タッソー。ゲッツ。エグモント
五 クラギーゴー。シュテラ。私生子。倶に罪あり。妬み。兄妹。
六 ヱルテルの悩み。戯塵を外に。傳奇。子供の旅。良き女達。
七 親和力
八 ヴィルヘルム・マイステルの徒弟時代
九 同（續篇）
十 ヴィルヘルム・マイステルの遍歴時代
十一 わが生涯から
十二 同（續篇）
十三 伊太利紀行。伊太利に就いて
十四 第二次羅馬滯在。滯佛陣營記。マインツ攻圍
十五 文藝論集
十六 自然科學論集
十七 年代記錄
十八 書簡
別冊 ゲーテ評傳

四六版 九ポ組 全十九卷 凡一萬三千頁
上製 背革絹布裝 小口染　普及版 紙裝

種別	申込金	毎月拂	一時拂	一冊の送本料 東京市外	東京市内
上製	三圓五十錢	三圓五十錢	六十二圓	二十五錢	十二錢
普及版	二圓七十錢	二圓七十錢	四十八圓	二十錢	十錢

□申込金は御申込と同時に申受け、最終の會費に充つ。
□一時拂には不要。
□此全集は豫約會員にのみ頒ち、分賣は致しません。

申込期限 十月三十日

規定・説明・内容見本 御申越次第送呈

發行所 大村書店 東京市牛込矢來町八 振替東京四六九七五

ざつと二十萬圓の負債 債權者に迫って整理中

…最近の不景氣が第一の躓きとなり現在では退っ引ならぬ破目に陷った…

…ざつと二十萬圓近くも不景氣の今日到底…けれぬ…

…かり片付けた上前貸金三萬圓計りも預つたと言ふ噂さであつた

然るにその…の金を投じ花…に四萬五千圓を投じ…食堂に二萬圓を投じ三ケ所に…

…たびを試みたが…して破々…込んで來遂に今日の始末になつたのである…は同亭の…

…う策が無い依つて同亭では致し方なく債權者に據り整理して一切の…をつけることとして目下…

…ることになるだらうが多分それは現在の…新花月の松井氏になるだらうとのことだ

發行兼編輯人 …　印刷人 小川三之介

早稻田大學 六大講義

政治經濟講義　法律講義　文學講義　中學講義　商業講義　高等女學講義

各講義新學年開始見本送呈

申込所 東京牛込 早稻田大學出版部 電話牛込 三四〇三・三四〇四・五〇三三 振替 一三四八・八四五九

農學士 井村實氏著 農業土木工學

全一冊 正價四圓八十錢 小包料二十七錢

近時農業の進步發達著しく…公刊を見しと雖農業土木工學の成書に到りては…著者之を慨し斯學の研究に身を委めること多年或は親しく…に從事し以て得たる所を纂輯して大著を公刊す…土工、石積工、…等に大別し理論と實際とより之を説くこと…内容豐富實に本邦斯學唯一の良書たり…とを。

出版元 東京市牛込區…町五十七番 振替口座東京…七番 裳華房

少女界 十一月號

學問勉強師弟の結婚　投書

全國に童謠童話を作らぬ學校無く讀まぬ學校無し

十五大傑作童話童謠

投書の盛なる雜誌界第一

誌面大擴張讀物澤山揭載

百圓大懸賞數種

誌上大餘興會

金の船

轉居 越山堂

十月號 高信峽水主幹・新しき婦人雜誌 愛の泉

◎自己批判の眼を開け（主張）
◎女性の見た社會相
講座 教育講座　社會學講座

文藝　家庭

◎支那の名優梅蘭芳（演劇）
◎時代性の瞥見

定價一冊四十錢

發行所 東京府大井町七七 愛の泉社 振替東京一八〇〇六

山羊乳

人乳と和似たる滋養界の大王

價格の廉價一合十三錢（配達料共）

東京市外…里 山羊牧場 電話…

公認 日本自動車學校

自動車に志す人は來校して見學せよ無經驗者を實地本位で懇切丁寧に養成す

東京蒲田驛前（ハガキにて中込次第規則送呈）

最新講義錄（要郵券）

高級京染

新柄の見本が揃ひました　市内は電話御注文を願升　地方は定價表進呈致升

京城本町三丁目 ゑらぎ屋 電本三〇六八

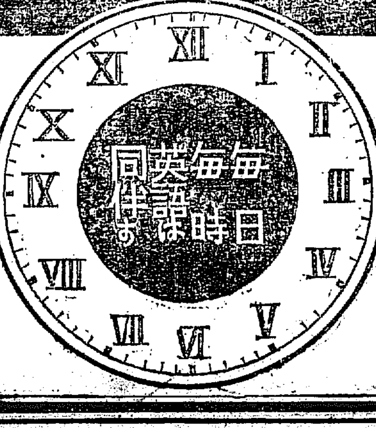
研究社 英語通信講座

獨學者本位！ 親切第一!!

若き諸君の握る可き現代社會成功の秘鍵

英語は世界語です。故にこれを第二日本語とする事は、世界的に發展しつゝある日本として極めて當然な事です。現代に於て英語を知らずに、社會に立たうなどゝは大膽過ぎて寧ろ亂暴です。殊に前途有爲の青年であつて英語の知識が無いとすれば…噫、その人の未來は分り切つて居ります。さて從來もお氣の毒な獨學生諸君の爲に、英語講義錄は幾種か出てゐます。然し、餘り營利に急であるか、諸君の立場を理解せずに無暗に難し過ぎるかで、何時も諸君の失望を二倍にしてゐました。茲に研究社は、歐米最新傾向の講義錄を比較研究して、眞に獨學者本位の英語講座を開きます。先づ内容見本を請求して、雲間の片鱗をお窺ひ下さい

獨學生には─最も同情深き親切第一の教師
在學生には─最も確實な豫習復習の家庭教師



特色の一般を見給へ

講師 帝都英學界に於て學殖經驗兩々秀れ且つ獨學者に深き理解と同情ある專門大家が親しく執筆されます

講座 中學英語全科を甘文一致にて詳解、三年以下は振假名附、四年以上は普通文字、使用別に會話讀話科外講話が澤山あります

體裁 新四六型、佛蘭西式裝幀二色刷、毎冊百六十頁以上二百頁、印刷鮮麗を期する爲特に紳選用紙を使用して居ります

學期 中學第一學年より第五學年に至る各學級を各三ケ月六冊、計一年三ケ月にて完了、各學級は獨立してゐて途中から入學自由

會費 毎月二冊配本の他に、左の別冊附錄五種を無料進呈、會費は設備の完全と比較にならぬ少額、詳細は學則をお覽下さい

別冊五大附錄
(1)研究社英語讀本（約二百頁）
(2)英語讀本辭書（約百頁）
(3)マイ・フレンド（毎月發行）
(4)英語學習カード（二百四十枚）
(5)研究社英習字手本（四十八頁）

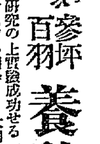
學則及見本 本講座の入學規定内容見本を示せる六十頁二色刷の冊子御申込次第進呈

東京市麴町區富士見町六丁目 研究社通信學部 電話九段四谷二九五五 振替口座東京三〇八五

會員募集 十月開講！ 入學の絶好機!!

筆生

募集男女 自宅で筆耕の仕事を斡旋す 詳細規則 收入…十錢切手封入… 大阪南區天王寺驛前 三友社



參百坪百羽 養鷄講義

本會講師が多年研究の上實驗成功せる一大秘訣を公開して養鷄界の大驚異となれる者也。小飼育より大飼育に至るまで本會獨特の經營法に依れば必ず成功す。ハガキで至急申込めば見本進呈 東京市外大森不入斗四五五 中央家禽會

内爭には干渉せざるも 日本の滿蒙特殊利權に對し十分尊重保全せられたし
北京政府及奉天官憲に覺書を交附

【東京電報】外務省發表＝十月十三日在北京帝國公使及在奉天總領事は帝國政府の訓令に依り北京政府及奉天官憲に對し夫々左記覺書を交附した

覺書

帝國政府は今回不幸にして勃發せる支那動亂の事態に對しては終始嚴正不干渉の態度を採り來れり動亂の形勢の展開せられたる狀態の如何を問はず現に對抗する兩軍共に等しく支那國民の一部を爲すものにして日本の支那國民に對するや常に友好親善の關係を增進せんとするの外何等他意ある事なし之と同時に滿蒙地方に於ては帝國臣民の居住する者實に數十萬に上り日本の投資及企業極めて莫大なるものあり殊に帝國人民の職業擔かつて同地方の治安秩序に存する點又頗る多し帝國政府は毫も支那の內爭に干渉せんとするが如き意旨に基づかずして茲に兩軍に對し以上の明瞭なる事實に付嚴重なる注意を喚起し且つ斯くの如く緊切なる日本の權利利益は十分尊重保全せらるべき事を最も重要視するの意を表明す

十四日長崎に着いた 敗軍の將盧永祥氏
張作霖氏の許に赴いて中央戰線を擔當するかも知れぬ

【長崎電報】四十餘日の浙江戰爭も遂に利あらず突如として日本に亡命せる浙江督軍盧永祥何豐林の兩軍は十四日午前十一時當地着上海丸にて來着したが船中盧永祥氏は無事、何豐林氏は伊東里布と變名し一行十名と共に來朝上陸後は野家に入り再び宿よく寫眞班のレンズに入り奧の一室で參謀と今後の方策に付密議に入つたが上海に於て戰死職務等を傳へられた臧致平氏が一行に加はつてゐる事を知る人はなかつた長崎署高等課では此四名を監視して其身邊を警戒してゐる、盧氏の參謀は自分は戰鬪に過ぎぬからとて多くを語らなかつたが盧氏に代つて居る盧永祥氏が上海を去つたのは亡命ではない、暫く方面に通電を發して立つたのである上海を去つた理由も決して敗戰に依るものでなく寧ろ盧氏が去つて他に後援をして代らしむる事が好都合と認めたからである、盧氏自身には何等政治的野心を有するものでないから何人が其局に當るとも所期の目的を遂行して呉れさへすれば可なりと云ふにある、盧氏は之を機として政治と縁を絶つ決心で併し今後の事は不明であると語尾を濁らせて多くを語らなかつたが別府或は小濱温泉に靜養して各方面の情報を俟ち然る後徐ろに後圖を策するものらしく十中八、九迄奉天の張作霖氏の許に赴き都合に依つては中央戰線を擔當することゝなるかも知れぬと想像される

蘇浙戰爭終る
兵士に最早戰意なく 平服に着換へ去りつゝあり

【上海十四日發電】戰線に在る兵士も戰に敗れるを知ると共に軍司令官に戰意なきを認め續々引揚げ來り各方面共江蘇軍と休戰協議をした爲め江蘇軍も追擊せず戰線は平穩にて兵士は上海附近にて平服に着換へ何處にか去りつゝあり、一部には尚浙江軍は徐樹錚氏を總司令とし戰鬪を中心として戰ひを續けるとか傳へられるが新兵士に戰意なかるべく最早戰爭は終りを告げたものと觀られる。

決戰的勝敗がなければ此の儘冬籠もりに入り其後は盧軍の直軍切り崩し策の成否によつて大勢が定まるであらうと或る軍事通は語つた

直隷軍は死物狂ひ
退却せば打殺すと威嚇して

【奉天電報】奉天軍は今一息と云ふ所で山海關の占領を仕損じ苦戰中であるが情報に依ると直軍は山海關の入口に機關銃を据付けて戰鬪隊に汝等は進んで死せよ退却すれば之れで打殺すと威嚇し今後の戰鬪は死物狂ひとなつてゐるから今後の戰は彌々凄慘である若し近く戰局の

上院制度調査委員會

【東京電報】政府の貴族院制度調査委員會は十四日午前十一時半閣議散會後首相官邸に會合し既報四委員出席協議したが取敢ず各種材料を蒐集して意見を交換する事を申合せ尚補助委員を決定して散會

調査補助委員

【東京電報】政府の貴族院制度調査委員會補助委員左の如く決定した

內閣書記官 館哲二
法制局參事官 金森德次郎
內務省都市計畫局長 堀切善次郎
司法省參事官 三宅正太郎

外務整理總額 三百九十一万圓

【東京電報】外務省の整理總額は三百九十一萬圓であるが此の整理細目は未だ全部決定して居らぬが重なるものは電話數の減額、平和事務局臨時調査部の廢止、國際聯盟事務に關する經理情報部の縮小等で人件費は一昨年以來冗員淘汰の跡なる節約に拘く對支文化事業に付手を付けないこうである又在外公館中領事館を廢するものは之を縮延べる外經合はないと云ふ

不滿足乍らも政友會は容認
政府の兩政整理案に對して

【東京電報】政友會幹部會では政府の行政整理案に對し種々協議する處があつたが多少部分的に不徹底と思はれる所もあるが第一次整理と云ふ意志から餘り多くを期待し得ないのは當然で暫らく是を容認し置く外はあるまいと云ふ事に纏まつた

聯盟議定書は委員會で研究

【東京電報】國際聯盟の平和議定書は十四日の閣議に於て幣原外相より報告すると共に本議定書に對し帝國政府は未だ署名調印を了して居らぬから閣議に於て十分審議して研究せしむべしとの論もあり、之が取扱ひに就ては來年六月の軍縮會議開催にも關係するを以て委員會を設けて研究すると言ふ。

ベ親王メッカ撤退

【埃及カイロ十三日發電】ベジアズー親王エミールアーリーと其政府はメッカを撤退しパーラに引揚中であるがワハビ賊はメッカに入るべく期待さる

新領土特別會計 審議未だ終らず

【東京電報】特別會計中鐵道に關する行政整理は既に大綱が閣議で決定してゐるが新領土其他の特別會計は審議未了に付全部の決定後各特別會計も共に三派小委員會に提示される筈で其の時期は二十日頃なるべしと

太平洋防備改善の意志なしと米國務卿言明す

【インデアナポリス十四日發電】米國々務卿ヒューズ氏は十四日當地インデヤナポリスにて演說し民主黨大統領候補デイヴィス氏の比律賓防備を論難した後太平洋の防備につき上院の討論は米國議會が比律賓島の防備の爲め數千萬弗の經費を要すの意志なきを明かに示してゐると說明し且米國がサンヂエゴー群島の一島を獲得して以來要塞防備の立法を通過した事は一度もないと指摘した

警務局長視察 鍾路青年會館へ

三矢警務局長は十四日府內各警察署巡視の序に鍾路署管內鍾路青年會館に赴き會館の經營振り並に社會事業關係に就き詳細視察し特に社會事業方面に對しては深く注意する處あり手工部木工部鐵工部等詳細に說明を聽取する處があつた

尾崎氏講演會 十九日再開

金剛山探勝に出掛けた憲政會代議士尾崎行雄氏は十八日京城着十九日第二回の講演大會を開催すると

朝鮮鐵道の直營は百害あつて一利なし
是を滿鐵に賣却して關東廳に監督せしめよ…某有力者談

朝鮮鐵道直營問題が世上に傳はりこれと同時に直營の可否に關し種々の論議が行はれ滿鐵朝鮮線一萬三千の從業員は非常なる不安の念にかられてゐるやうであるが元來總督府で朝鮮鐵道の經營を滿鐵に委任したのは寺內總督時代であつて爾來今日に及んでゐるのである

經營を委任せし當時の理由 總ての點より利益と認めた

當時の理由は種々あつたが要するに滿鐵に委任經營を爲す方が利益であつたからに存するの一事だけは否定することは出來ないが勿論其他以上の外に日本の大陸政策の一端として鮮滿の交通統一經濟統一といふことも亦大なるその條件であつたのであるまた總督府としては委任契約に依る滿鐵よりの納付金に依つて鐵道公債利子の支拂に充當する歲入資源の安定も無論その中に包含されて居つたのであらう

妄斷を免れぬ直營論 一顧の價値もなきのみか決して鮮鐵を育む所以のものではない

然るに今日の鐵道還元直營は思ふに行財政整理の緊縮豫算にする資源捻出を圖る窮餘の一策に基因するものであらうが直營として現在に於て鮮鐵從業員の待遇が滿鐵の其他職員に比して優遇であるからと言つて之を遞減して從業員の生活を脅かし其他經營を緊縮方針にし其結果、僅々二三百萬圓の眼腐れ金をせびり出した處が國家の大局から見て何等の價値を發見せざるのみか帝國の大陸政策の上から見るも折角出來てゐた鮮滿交通機關の上に朝鮮だけを滿鐵から切離して孤なものに了し去る事は大いに考慮すべきと同時に大なる誤謬に陷れるものであると思ふ一般鮮鐵を滿鐵に委任經營させる事は如何にも繼子扱ひをさせるやうに妄斷するものがあるかも知らぬがソレは飛違ひである。之と同じく鮮鐵を總督府の直營に還元すれば大いに朝鮮の開發に資し併せて總督府の歲入を豐にするものであると主張するならば決して鮮鐵を育む所以でなく寧ろ早計である。この事はかつて委任經營を爲すに至つた當時に於て當局の愼重なる調査と周到なる考慮とを考へれば問題の餘地は無いところである。自分は飽く迄朝鮮の開發鮮鐵の發展との上から考へて直營還元は大反對である、その當時各新聞は鮮鐵の滿鐵委任經營を賛成し當然的政策上より論じてその論趣を示したのであつたが今日は一向その聲を聞かないのは一體どうした次第であるか。斯くの如く直營には不賛成であるが然らば現狀の儘でいゝかと云ふに直營より寧ることは萬々だが委任などゝいふ不徹底な境地に置かずこれを賣却して滿鐵と一所にして關東廳をして之が監督を爲さしめるやうにせねばならぬと思ふものである

當局の善處を衷心より望む

然るに無謀な眼腐れ金の爲に國策を朝令暮改するが如き愚策を敢てせざる結果を招致し一面に於ては之が爲め鮮鐵一萬三千の從業員をして不安を抱かしめつゝあるは甚だ遺憾で且つ甚だ同情に堪へない實は當局に於ては民衆の幸福及び國家永遠の大局より打算して直面に善處せられんことを要望するものである云々

特別會計整理 八千萬圓弱か
朝鮮より千五百萬圓

【東京電報】行財政整理に依る一般會計の整理額は既に決定を見るに至つたが特別會計に依る整理額は大體八千萬圓弱見當とされてゐる其內容を推定するに

一、鐵道會計に於て三千三百萬圓乃至三千五百萬圓
二、朝鮮總督府會計から千五百万圓
三、臺灣總督府會計から八、九百萬圓
四、其他の新領土及專賣局印刷局各帝國大學其他の各特別會計から約一千萬圓

で之を一般會計の整理額と合して總計二億二千萬圓見當に達する豫定であると云ふ

總督北鮮視察隨從記
間島を無事に出て一行歸途に就く
旅情を慰めたお歴々の俳句

會寧にて 高須賀特派員發電

十三日間島龍井村に宿泊した總督は其夜の鈴木領事の招待に依つて領事公館に到り支那料理に舌鼓を打ちつゝ支那側と大に歡談笑語し午後十時頃徒步にて旅館に歸つたそれより又鮮人有志に面會し大に其意見を聞き臥に就たは十二時過ぎであつた明くれば十四日間島の朝は寒さ左程にもなき龍井村を出で相變らず警備は隅々まで行屆いて居る一行は午前八時又鈴の鳴る支那馬車數臺に依り間島旅館を出た斯くて龍頭に來れば官民悉く堵列し名殘惜げに

我總督を

送る總督も龍頭後の最々告げ長途京城に歸ることゝなつた斯くて總督は老頭溝たる平野をヒタ走ること約三時間にして午前十一時上三峰に着く此地にて延吉知事、吳參謀長等に別れ例の名高き機關車を打越え一行無事我領土內に入り中野知事を始め道部の人々もホッと一息突き漸く眼窓びに輝く大機なる總督は果然ない和平氣である同しながら此實に於て總督の間島入りは容易の業でなく一行の安堵するも又當然と云ふべきである それより一行は輕鐵に乘り換午前十一時過上三峰を出で又豆滿江岸を溯りて午後一時會寧に到着した此の地に又官民の出迎へあり總督の

間島入り

に何等の事故無かりしを非常に喜ぶ唯遺憾とするは一行中の武田醫官一人病軀に乘り遲れたるは遺憾でもあり又滑稽でもあつた、斯くて途中に尚幾分の餘裕ありたる總督は鶴頭を逍遙したが此の間まで末松間島總領事等ありて種々の感想が行はれた後の見送りあり更に鈴木領事及び日露光興業會社長の滿洲までの見送りなるや總督は末松總領事を始め會寧の人々へも其厚意を謝し一路斯くして午後一時五十分の列車に向くて一行會寧を辭した一行は列車中種々の感談が行はれたが或し本紙十二日附の拙稿に於けるお歷々の廣告氏招待宴に於ける俳句が問題となり道にお歷々の俳句だと一句づゝ讀んでは一行

拋腹絕倒

あれでは俳句の幼稚園も宜なる哉だと一行の旅行中最も旅情を慰めたものは實に此の俳句であつた之れに笑ひこけた一行は何時しかしら山に茂山邑の鏡をも越え茂山紅葉する端間をも拔けて午後五時四分に一行無事清津に到着した途合には既に光萬光臨んに駐驛を吐いて居る總督一行は直に之に乘り込み海上一路元山に向ひ其日翌王寺を觀察し同夜元山一泊十六日夜京城驛歸城の豫定である總督都々に元氣よし

總監の歸城期 本月末頃の豫定

【東京支局特電】下岡政務總監は大藏省に於て財務局長小川秘書官を隨へ大阪地方の經濟事情視察の目的を以て十七日午後七時東京驛發大阪に出張二泊の上歸京する筈なるが歸鮮へは本月末頃の豫定であると

森林保護區改正

大正元年朝鮮總督府告示第十六號(森林保護區設定に關する件)中左の通り改正の旨十五日附告示された

▲加平保護區の項保護區域の欄に『、下面、上面』を加ふ
▲楊山保護區の項中『華川郡』を『楊口郡』に改む
▲華川保護區の項を左の如く改む
華川保護區(江原道華川郡上面、華川面、看東面)華川郡川面簡里
楊口保護區の項を左の如く改む
楊口保護區(江原道楊口郡方山面、東面、北面、楊口面、南面)楊口郡方山面長坪里鵲踊保護區の項保護區域の欄に『、楊口郡亥安面』を加ふ

辭令 (總督府)

松本高等學校教授 岩佐重一
任朝鮮總督府視學官 敍高等官三等
學務局勤務を命ず
總督府視學官 岩佐重一
兼任總督府編修官 敍高等官四等
學務局編輯課長を命ず
第一高等學校教授 速水滉
任朝鮮總督府京城法學專門學校教授
敍高等官三等

保險收入資金は用途をも監督する
保險業令漸次具體化

朝鮮內に於ける各種保險會社の數は朝鮮生命、朝鮮火災海上を營業のもの二會社外生命保險三十八、火災二十八、海上運送五會社の多數に上り殊に最近外國生命保險にしてカナダモントリールに本社を有するマンペクチヤー會社の支店設置ありて益々增加の傾向を示しつゝあるが

內地に本社を有する

生命保險は卅八社中支店として營業認可を受け居るものは日本、帝國、東洋、明治、仁壽の五社にしてその他は總て代理店又は支部出張所、駐在所といふ特殊の名稱を附しつゝあるに過ぎず又火災保險は二十八社中、外國會社十二社、外國會社三社ありて何れも內地保險業法の監督取締を受くる外朝鮮としての直接監督を受けつゝあるものは朝鮮生命、朝鮮火災の二社

朝鮮に本社を

有するものの外極めて少ない隨ひて此間取締上多少の弊害を免れず殊に被保險者が常に比較的內地會社が信用ある社を有する事なるを避くる如き傾向ある事は一層朝鮮としては等閑を要するもので保險業令の必要は當局に於ても痛切に感得し立案中であつたが特に保險收入に依る資金の流用等に就てはさらでだに貧弱なる朝鮮としては一層

研究する必要

あると共に保險收入の投資用途に就ては特に嚴重なる注意と監督を要するは勿論で之が實現の如何は一般經濟界のため多大の影響あるものと見られてゐる

人蔘收納減少

人蔘の收納は指定區域の開城、長湍、黃海道の金川、平山、新溪、瑞興、遂安、黃州、鳳山、忠淸道の忠州に年安北道の忠和の收納は十月十七日を以て今年度收納を了する筈であるが當局としては四十萬四千二百七十七斤より一萬八千百九十二斤の收納豫定であつたが各地方の歩を進むるに一萬六百七十斤見當で約五厘の減少である因にこの收納豫定高の減少は旱魃の害に因る事多く一部水害も被害とその原因である

定期航路近況

十一月一日現在朝鮮沿岸及近海定期航路は九十一線二百二隻七萬一千九十五噸であるが之を七月一日現在に比較すれば二線四隻三千七百三十八噸の增加を示してゐる而して以上の增加は本府命令中江鎮湖及雄基淸津線の開始と既設航路の船舶增加及增大に依れるものである試みに之を區別せば左の通りである

沿岸航路

區別	線數	隻數	噸數
命令線	二五	一三	七、二九八
公營又官營	二	五	七三
自營	三九	四七	三、四一四
計	六六	一六五	一〇、七八五

近海航路

區別	線數	隻數	噸數
命令線	二二	一七	二七、六二九
公營又官營	一	五	一六、九二〇
自營	二	一五	一五、七六一
計	二五	三七	六〇、三一〇

普通校認可

[illegible]面にては豫て公立普通學校設立認可申請中の處九日附認可ありたるに付十一月一日開校の豫定である

特殊郵便物數

九月中京城郵便局取扱に係る特殊郵便物數は三萬二百七十二通にして之を前年同期に比すれば引受三分四厘の減少配達は六分一厘の增であると

野戰郵便分室閉鎖

サガレン派遣軍管內に於ける第五十二野戰郵便局分室(所在地方)には本年東海岸方面終航期(本月九日頃)より當分の內閉鎖することに決定した尚右分室閉鎖中オハに於ける軍隊幹宛の軍事郵便物は第五十二野戰郵便局にて取扱ふ由

金剛山觀測所移轉

總督府營金剛山測候所鍾鳩觀測所は朝鮮唯一の高山氣象觀測所にして長安寺ホテル附近にあつたが今回長安寺が建增されるので取拂の餘儀なきに至り別に新築移轉の必要が生じた故に總督府では長安寺ホテル附近に適當の地をトして新築に着手の筈で目下準備中である

米國行電報遲延

小笠原島經由米國行き海底線に故障を生じ不通となれるがその爲め米國行き電報は上海マニラ經由等城經由を經路として專ら付くることゝなつた結果外國電報は最近非常に輻輳せるを以て遲延は免れずと

公會私會

◇學議委員會 十四日午前九時半より府廳に於て京城學校組合十四年度豫算編成調査委員林原密員、松本雅太郎、成松緑の三議員は田中半四郎(同議員)谷府尹、澤村長尾兩府理事官等の出席を求めて委員會を開催した

◇府議茶話會 十四日午後二時より府土木課樓上會議室で府協議會員茶話會を開催した

人事消息

▲鈴木畯鐵氏(土木部工事課長)平安南道大日郡に十七日出張
▲池田泰治郎氏(總督府土地改良課技師)九日出發七日間の豫定にて黃海道へ出張
▲橋本左太郎氏(同)十日出發七日間の豫定にて慶南へ出張
▲綾田豐氏(同農務課技師)十二日出發十二日間の豫定にて黃海道へ出張
▲桑原一郎氏(總督府水産課長)咸鏡北道へ出張中の處十四日歸城
▲大木盛三郎氏(同課技師)同上
▲平井三男氏(總督府商工課長)十四日出發二十日間の豫定にて咸鏡北道及び間島へ出張
▲久保田留次郎氏(鮮銀支配人)廿四日夜出發大連赴任
▲朝倉外茂鐵氏(辯護士)訴訟用にて光州に出張中の處十四日歸城
▲森岡二三氏(辯護士)十三日夜入城備前屋旅館投宿
▲杉村直雄氏(金剛山電鐵技師)同上
▲岩本宇太郎氏(慶北自動車會社專務)同上

京日案內

五號活字十五字詰五行一回壹圓五十錢 匿名ハ壹回每ニ貳拾錢增料金ハ前納ノ事

公債 債券特別高價に買受申候。御報次第參上 京城黃金町三丁目 若草町停留場傍 佐野喜平次 電話本局六七六番

公債 時に高價買入地方は御照會次第返信 京城明治町郵便所前 電本二一四〇番 竹下金融部

恩給 年金 立替(無料)確實 低利 即時 京城竹添町一ノ八二 西大門警察署前下車東入ライジングサン自動車會社隣遞信局官舍裏 長瀨商會支店

恩給 年金 低利 即時立替 京城府古市町三五 江州屋本店 電本六九一番

恩給 規定 年金 低利 即時立替 京城府若草町 西村商事信託商會

毛皮 なめし 並に仕立 鳥獸剝製 標本製作 鳥類毛皮羽 貿易商 買入 京城本町二 電話二〇六五番 槌元商行

古本 高價買入 ●是非御試を乞ふ ●御報次第參上 京城本町二丁目 電話本三一九五番

古本 誠實買入 御報次第參上仕候 本店京城本町二 支店公平洞六五 文光堂書店 電本參參四八 振替京城參參七〇

急募 少資本不景氣なし 職として有名 營業に限ります特約店行商人 京城三坂通四一〇 電龍八七六 獨逸新藥研究所朝鮮支所

留守 番入用 三四人の合宿所留守番として老夫婦ものあらば左記へ但し賄の世話を要せず 仁川海岸町 高杉商店

招聘 歲二十五才以上 服務書携帶本人面談 京城旭町二の七八 横濱生命京城支店

讓店 永樂町大通目拔場所 會社商店向き至急讓る 姓名在社

黑燒 元祖一切黑燒所カワウソ 蟇蛇類一切取扱 電光化一五六八 京城太平通 振替京城七一八 小松商會藥房

ほねつぎ くじき 一切の治療 御來訪に應ず 中島病院裏へ移轉

募集 女かみゆい生徒募集 美髮術及養成期間三ヶ月 美顏術も教授す 規則書要郵券二錢 京城本町四ノ六七 京城女子美髮學會

齒科 醫師及一名入用 代診各 京城本町二ノ一六 飯塚齒科醫院 電本一〇四番

讓店 從來藥店營業中の處今回都合に付商品を除く外諸道具等至急格安讓る 京城本町四丁目 朝日堂

電話 賣買、貸借 迅速 明治町一ノ七 電話本局三三〇二番 上村商店

日清生命保險株式會社 NISSHINSEIMEI 東京市丸の內

資本金 壹千五百萬圓
積立金 繰越金 貳百參拾貳萬圓
株式會社 十八銀行京城支店 京城府黃金町二丁目 電話本局六〇〇番 振替貯金口座京城一八番
同 新龍山支店 京城府漢江通り十三番地 電話龍山五〇二番
同 龍山出張所 京城府元町二丁目 電話龍山一八番
銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

日本に一ツよりなき 最も信用ある 子供のかぜ、ねつ藥 オイン
特長 ▲最新高貴藥配伍 ▲小兒に服し易く ▲些も副作用なし
主効 ◆かぜねつ ◆流行性感冒 ◆肺炎 ◆百日咳 ◆ねつ一切
定價 二十錢、三十錢、五十錢 ◎全國藥店にあり
本舖 大阪 丹平商會藥房

五千圓のひろひ物
●勸業及貯蓄債券で五千圓以下の割增金に當選したのを知らずに受取らぬ金が數百萬圓あります。御申込次第御通知します。代金一箇月十二錢、半年七十錢、一箇年一圓廿錢(前金)
東京市本鄉六(私書函四號) 振替口座東京五三八六六番 日本債券月報社

醸造元 棟居酒店
大邱府東雲町 電話八二番 振替京城八〇七番

【グラスゴー十三日發電】英國首相マクドナルド氏は十三日夜…の演説をなし…その勝利を…したる…あるからだと云つた

波瀾の選…
マ氏歡迎さる
【倫敦十三日發電】英國首相マク…

【東京電報】十五日午後四時から內務省に司法省內務省の關係者…と三派委員と會合し普選案の…

痛烈なる打擊戰を演じ
長崎高商遂に捷つ
10A對5＝京倶軍敗る
本社主催＝野球決勝戰

一勝一敗の後を受けてファンの大なる興味を繋いで居た長崎高商對京中倶樂部の決勝野球戰は昨十四日午後三時半から京中グランドに於て擧行された此日長崎軍は出場わず大久保をプレートに立て加賀を中堅に出陣して必勝の陣を張り京倶軍は第二回戰に働いた捕手原田も出陣して之れ又陣容を整て丸中（球）觀月（壘）駒井（壘）三氏の審判の下に京倶先攻で火蓋を切つたが京倶軍は敵投手に翻弄されて第五回迄は得點の機會を得ず之れに反して長崎軍は第一回から第五回迄は毎回得點して計六點を數へ大勢既に決すと見えた然るに京倶軍は第五回に一點、第六回表に於て猛然と威力を發揮し重田の三壘打を手始めに盛に打ち捲くり忽ち三點を奪還して計四點となり第七回に於て横山左中間に痛烈なるホームランを戛飛ばして一點を加へ兩軍の得點六對五となり滿場の觀衆喧々囂々として京倶軍に應援し戰局はあはや逆轉せんとして長崎軍は色を失つた然るに長崎軍も亦第七回に於て二點を加へ、八回に敵失と安打に更に二點を加へ遂に大勢を決して了つた。京倶軍は七八兩回にチャンスを得たが敵の好守に入らず九回戰後に二死後鹽谷を中間に痛打しホームランと見えたので長驅本壘に殺到したが中堅手本壘に好投し鹽谷を容れず本壘に憤死して萬事休し十A對五を以て長崎軍優勝京倶軍は悲憤の涙を呑み暮色蒼然たるグラウンドには長崎高商の應援歌が高らかに響き渡つた。

試合經過

▲第一回（京倶）横山三振、鈴木三振、日置三振▲（長崎）足立投飛、山本遊佃、植村死球に出で、二盜、安藤の左翼安打に植村長驅一點を先取（京中零、長崎一）

▲第二回（京倶）鹽谷遊佃、駒井中央に出で重田三佃野手選擇に生き平木中飛、駒井三盜したが岩城三振して好機を逸す▲長崎大久保遊三間安打左翼のトンネルに一擧本壘を衝いて生き、小島、加賀三振、鈴木三佃一失に生き二盜したが足立中堅直球（京中零、長崎一）

▲第三回　京倶振はず▲（長崎）山本遊擊越テキサスに出でたが植村の三佃に封殺、安藤四球に續き原田死球に出で、一死滿壘となる此時大久保三壘右を稅く絕好の安打を飛ばして植村安藤生還、小島の二佃に原田生還、大久保三進、加賀三振したが計三點を算して長崎軍振ふ（京中零、長崎三）

▲第四回　京倶凡打▲（長崎）鈴木三壘安打、足立中飛、山本三佃植村の遊失に鈴木生還、安藤三振（京中零、長崎一）

▲第五回（京倶）重田三佃失に出で平木中堅安打岩城のバンドに兩者進壘、高橋の遊佃に重田生還、横山右飛に止んだが一點を奪還▲長崎軍凡退（京中一、長崎零）

▲第六回（京中）鈴木中堅安打に出でたが日置の投佃に封殺、駒井の一佃に日置生還、鹽谷三振後重田を翼越の三壘打に鹽谷還り、平木の左前安打に重田還り滿場騷然、岩城三佃したが計四點を數へて京倶軍肉薄す▲長崎軍不振、（京倶三、長崎零）

▲第七回（京倶）高橋三佃横山左中間の本壘打に滿壘を熱狂させ、鈴木投失に出でたが日置の遊佃に封殺、鹽谷四球に出で、駒井の捕邪飛に止んだがその差一點となつて戰局瀾が上に緊張す▲（長崎）山本三失、植村中堅安打に續き安藤中前テキサスに無死滿壘となり京倶軍に危機到る、此の時の原田の投佃に山本、原田重殺を喫し危機去ると見えたが大久保の左翼單安打を野手の後逸して植村安藤生還大久保三進したが小島左飛（京中一、長崎二）

▲第八回（京倶）重田三佃一失に出で、平木遊飛、岩城三佃野手選擇に生きたが高橋三振、横山三邪に空し▲（長崎）加賀三振、鈴木遊直、足立左翼三壘打に出で捕手逸球に生還、山本遊佃一壘惡投に續き、安藤の三佃失に山本還り原田中飛したが更に二點を加へて大勢決す（京中零、長崎二）

▲第九回（京倶）鈴木二飛、日置遊佃後鹽谷左中間に大飛球を送り滿場の熱狂裡に一擧本壘に殺到しホームランと思はれたが中堅手の好投に間髮を容れず本壘に憤死して萬事休す▲長崎A

先攻（京倶）

		打數	得點	安打	犠打	盜壘	四球	死球	三振	失策	殘壘
3	横山	5	1	1	0	0	0	0	1	1	0
7	鈴木	5	0	1	0	0	0	0	2	2	0
5	日置	5	1	0	0	1	0	0	1	2	1
4	鹽谷	4	1	2	0	0	1	0	0	0	1
9.2	駒井	4	0	0	0	1	0	0	0	2	1
2.9	重田	4	2	1	0	0	0	0	0	0	2
8	平木	4	0	2	0	0	0	0	0	0	2
6	岩城	3	0	0	1	0	0	0	1	2	1
1	高橋	4	0	0	0	0	0	0	2	0	0
	計	38	5	7	1	2	1	0	7	9	8

（長崎）

		打數	得點	安打	犠打	盜壘	四球	死球	三振	失策	殘壘
5	足立	5	1	1	0	0	0	0	0	1	1
9	山本	5	1	1	0	0	0	0	0	0	0
6	植村	4	3	2	0	1	0	1	0	0	2
4	安藤	4	2	2	0	1	1	0	1	0	1
3	原田	4	1	0	0	0	0	1	2	1	0
1	大久保	4	1	3	0	0	0	0	0	1	2
2	小島	4	0	0	0	0	0	0	1	0	2
8	加賀	4	0	0	0	0	0	0	3	1	0
7	鈴木	4	1	1	0	1	0	0	0	0	1
	計	38	10	10	0	3	1	2	7	4	7

▲試合時間　二時間十五分

▲回戰に依る得點

回數	一	二	三	四	五	六	七	八	九	
京倶	0	0	0	0	1	3	1	0	0	計5
長崎	1	1	3	1	0	0	2	2	A	10－A

▲本壘打、横山▲三壘打、足立、鹽谷、重田▲二壘打、大久保▲遊球、駒井▲審判（球）丸中（壘）觀月、駒井

概評

或は京倶勝つと云ひ或は長崎高商勝つと云ひ勝負の豫想は全く相半ばして居たが京倶軍は戰運拙なく遂に敗戰の涙を呑み長崎高商軍に名を成さしめた兩軍は第一回戰以來各々唯一人投手に頼つて居るので投手戰は到底期待することが出來ず打擊戰が演ぜらるゝであらうと豫想された。果して兩軍共盛んに打ち京倶軍は本壘打一本三壘打二本の長打を飛ばし計七本の安打を數へて居る長崎高商軍は三壘打一本二壘打一本で長打には乏しいが安打十本を飛ばして堂々と勝を占めた長崎軍は此日第一回戰當日の如く短打主義に出で巧みにチャンスを摑んで行つたが、京倶軍は其猛打を散發して屢々チャンスを逸したそこに兩軍の幸運と不運があつた五回から八回にかけての京倶軍の猛襲振りは鮮やかであつたが、九個の失策があり十本の安打を許しては餘儀ない敗戰である

高商軍轉戰

京城に於ける三回戰を終へた長崎高商野球部選手は本日夜京城發平壤に向ひ、本日全平壤と試合を行ふ筈である同部の試合豫定日割は左の通りである
十五日　對全平壤
十八日　對全大邱
十九日　同二回戰
廿日　對釜山

梨本宮妃 御容態
宮內省發表

梨本宮妃殿下御容體は昨夜は時時目を覺め遊ばされしも比較的御安眠御體溫も昨夜九時には三十七度九分に上りしが今十四日朝は三十七度一に下向し御脈搏は六十四より七十二の間に同じる御手術部の御疼痛は特別に御增減の謬には至はず御吐氣御頭痛等あらせられず御氣分御良好に伺ひ奉る（東京電報）十四日午後六時三十分御脈搏七十二呼吸十六御苦痛なし

長崎高商對京中倶樂部最後の決勝戰
【上】第九回表に於て一死後京中倶軍横山一壘手、左中間にホームランを戛飛ばして生還の刹那
【下】京中倶軍の應援團が應援歌を高唱して味方の士氣を鼓舞激勵する光景

直營反對の十月會幹事 局長と會見
社會の疑惑を招き同情を失ふが如き事はせぬ

朝鮮鐵道從業員滿鐵社員が鐵道直營反對運動の代表者十月會は爾來各地方との連絡を採り運動を續けて居るが十四日午後三時同會の大橋、林原、古川、潘田の四幹事は昨夜北鮮より歸來せる安藤京城局長を訪問し十月會の趣旨を述べ直營反對の意見を披瀝し會談三十分にして辭去つたが十月會は九日其總會當時協議した如く本局員と地方各員との連絡を採り維持したいと思ひ此際職務を讀み、常其にも勵務を懇談する樣な事は互に戒く自戒すると云ふ事に安藤局長も諒解した其會見の內容は左の通りである

局長『鐵道從業員が直營反對の運動を爲し社會の同情を失ふ事なき樣自重せられ度い而して其行動が何等不穩に亙らず社員の正當なる意見表明の機關なる以上敢て解散を命じない

幹事『御趣旨は了解致しました私等會員は徒らに社會の疑惑を招き同情を失ふが如き妄動は絕對にしない公共機關たる交通從事員の重大なる使命に鑑み一同は努つて一層の努力を以つて社務に從事する』

聲明書を發表す
現業員より幹事任命

右四幹事の局長との會見後十月會の幹事全部は同局特別室に幹事會を開き四時からの報告を聽取し、四幹事は前項の如き會見顛末を報告した各幹事も局長の意を諒とし引續き幹事の互選、會內部の組織會の聲明書發表等を行ふ事となつた

十月會聲明書

十月會は社規を尊重し會員多數の意思に基き協力一致穩健にして而かも堂々なる態度を以つて善處すべし

十月會幹事

して居る
▲營業課　古川國治、佐藤作郎▲運輸課　松岡正巳、菅原▲機械課　林原義貞、古川四郎▲庶務課　大橋正巳、飯田晚太郎▲工務課　須子光直、近藤銑太郎▲經理課　小林茂明、浦田鶴松▲運輸事務所　潘田成寅、高城榮彥▲工務事務所　都留圭二郎、米村嘉平▲工場　荒川幸樹、前原勝▲龍山驛　狄原三郎▲京城驛　豊井八郎▲京城列車區　濱田要▲京城機關區　大村宗春

以上二十二名で全部主任級又は所屬長である

十月會は全鮮一萬二千の從業員を背景とし京鐵局及京龍兩地の現業員中より幹事二十二名を任命

言論發表の機關としては 敢て干涉しない
不穩の言動は取締る
歸城せる安藤局長語る

十四日北鮮より歸來せる安藤京城局長は留守中持ち上つた鐵道直營反對運動及十月會に就て語つた

朝鮮鐵道の直營と云ふ事は今の處下岡總監だつて斷言出來ないと信ずるまして私達には丸つきり解らんと申した方が實際である、十月會に對しては社員の言論發表機關として出來たものに對しては干涉しない積りである社員の言論に對しては自分として干涉する權を持たない而して不穩の言動に對しては絕對禁止するのみか監督當局としても許されないと思ふ此點は注意する積りである、十月會の人達も大多數相當の地位のある者であるから社會の同情を失ふ樣な事はしないと信ずるから自分は干涉しない但し資金を集めたりする事には賛成出來ぬ退職手當とか移管後の待遇とか云ふ事は愈々直營と決定して後の事であり退職手當に關しては滿鐵會社が社員と約束した以上如何なる形式に依つて退職しようと何等代る可き筈はない、斯る場合は凡ての社員－私にしろ一般社員にしろあらゆる利害が一致して居るので私等も出來得るだけの盡力をし又しなければならないので此點は社員諸君も充分信じて貰つても好いと思つて居る、云々

十月會と併行する 『貫徹會』の運動
各課主任の自宅訪問

十月會の後援團體として鐵道從業員を以て組織された貫徹會は目下會員十三日夜各課長及各驛主任級の自宅を訪問し其意見を叩き其運動に對する諒解を求め十月會と併行して又は有力なる後援部隊となり全鮮鐵道從業員と連絡を採り正々堂々と猛進すると云ふ意氣込みであるが各自共交通機關の從業員たる使命は一層忠實と運動は飽く迄紳士的に之を爲め尙る十四日夜は第二檄文を發し、同會の運動方針及宣言を發表すると云つて居る此運動の興起に共鳴した地方幣社員より激勵の電報が多數鐵道當局に到着するが、中にはプロレタリヤの叫びを高唱せよと云ふ樣なものもある

婦人服講習會
京城會員館にて

最近思想界は非常の進步を爲したるが衣食住の方面は依然として封建時代のまゝを踏襲して進步しないで居る婦人服の經濟でそして衞生的であることは既に數多の人々に依つて立證されてゐる京城府櫻井町一丁目一〇九山內雞子女史は東京日本女子技藝講習院で婦人服、手藝、小供服、佛蘭西刺繡を專攻し今夢卒業し目下自宅で教授してゐるが來る二十二日から府太平通り三丁目京城商業會議所上に於てその第一回講習會を開催することになつた、科目は婦人服、婦人帽子、小供服で毎日午後一時から四時まで講習會費は金五圓で講習希望の向きは二十日までに櫻井町一ノ一〇九山內雞子宛申込まれたい

內地人警官に 鮮語教授
警察部の試み

京畿道警察部では目下邦人警察官に各警察部幹部を教授とし朝鮮語を晝食後一時間乃至甲組、乙組に分ち熱心に教授中であるがこの企ては昨年も設けられたがうやむやに葬られて了つたに鑑み今度こそは向ふ六ケ月間內には警察官總出で出來る樣になるんだと意氣込んでゐる

ゴルフ教授

京城ゴルフ倶樂部では斯道の大家福井覺治氏を招聘し十九日より五日間毎日午前九時から午後六時まで孝昌園ゴルフ場に於てゴルフの教授をなすと因に教授料は三十分一圓五十錢であると

歌御會始め題者として
入江子爵任命さる

大正十四年宮中歌御會始め題者として御歌所長入江爲守子は十四日正式に任命發表された（東京電報）

最高二割位の 値下を斷行か
電燈料金値下問題に對し 京電武者專務語る

大正十一年十一月廿日を以て認可された京電の電燈、瓦斯料金は來る三十日を以て新規更新認可を要すると共に目下京電の業績佳良を機に巷間には値下論が擡頭してゐる該問題は相當研究考慮を要するもので即ち第一他社との料金施設の比較、會社の內容、を愼重に調査する必要があるので當局では目下愼重なる調査を遂行してゐるが京電としての意向は料金の點に於ては內地三大都市を除いては遜色なく殊に金剛山電力の利用以來水力火力併用の下に內容の充實を期し其一步程として市內電線網の完成計畫を立て既に第一期工事を完成せるに拘らず一方需要は之に伴はず爲に會社側は增設計畫に腐心の結果今回の値下を斷行したもので其の內容は目下當局の手で研究中にて詳細は不明であるが第一內容の充實と施設の改善を主體として從來の營業規則は電燈、動力、電熱、扇風機と個々に亙つて認可を受けてゐたものを現況に鑑み電燈、小型電動機、醫療用電氣機械等の需要に應へる爲め全部纏めて一册の營業案內を作成し此の認可を受ける等であるが是に依つて從來の諸規其他にも改良を施し最高二割位の値下を斷行するらしいが之れは京城仁川は勿論馬山、鎭海にもふさはしい京電經營全般に亙つて施行される筈で馬山、鎭海は京仁に比較して稍高率であるが新規施行後はその值も餘程輕減される筈で何れ本月中旬を以て當局の認可を經た上公表される筈であるが右に就て武者專務は語る

目下願書を提出したのみで未だ認可を得てゐないが今回の値下げは瓦斯は其儘として電氣は全般に亙つて一纏めとして新料金の認可方を申請したのであるがこれは當社年來の宿望で今回の岡山雷氣の受電に依つて第一系統を改め內容の充實と施設の改良計畫を樹て作成したもので新規認可の上は相當完備を期してゐる云々

尿尿搬出を タンクに改める

京城府衞生係では糞尿搬出に從前三十個の糞尿タンクと六十臺の搬出車で搬出してゐたが今回之れを全部タンクに改めるに當り之が準備のため目下三十個のタンク製作中である

御料理御下賜

行財政整理完了につき十三日加藤首相は攝政殿下に拜謁仰付けられ其內容を奏上したるに殿下には非常に御滿足に思召され十四日午後一時加藤首相に對し特に一勝料理百人前を御下賜あらせられたので總理大臣は右御下賜品を各大臣及び關係官吏並に首相官邸出入の新聞通信記者一同に對し御裾分をして一同有難き光榮に浴した（東京電報）

滋野男逝去

死んだ男爵滋野清武氏は明治十五年生れ同四十年飛行術練習の爲め渡佛しヴォアザン飛行學校を卒業し佛國飛行倶樂部より七百四十四號の飛行免狀を授與され大正元年巴里で自ら作成した滋野式若鳥號を携へて歸朝し所澤陸軍航空隊に飛行教官として活躍し我飛行界に貢獻する處多大であつた次いで大正三年再度の渡佛を爲し佛國陸軍飛行隊に飛行大尉となつて入隊し歐洲の戰場に幾多の武勳を奏し大正九年歸國したが又十一年三度渡佛し十二年に歸朝した（東京電報）

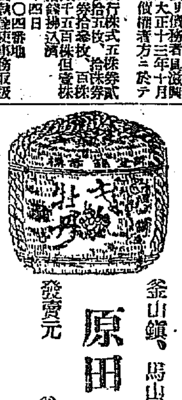
大毎軍捷つ

總督府庶務部對大毎支局第一回野球戰は十三日訓練院で九對零で大毎軍の大勝に歸した近く全總督府軍と大毎軍との第二回戰を行ふと

映寫幕

血を血で洗ふ（黄金館）十五日より秋季特別興行芦屋映畫松本潮川柳まき子主演の海洋活劇八卷、寶冠『ゴーモン週報』二卷正喜劇『愛の喜五分間交代』二卷時代劇『堀部安兵衞』六卷

株式競賣公告
京城府貫鐵洞百九十七番地債權者所有ノ左記株式ヲ大正十三年十月二十一日午前九時債權者ノ委任ニ依リ債務者ノ店舖ニ於テ競賣ニ付ス
一株式會社海東銀行株式五株券貳拾七枚、壹株券拾五枚、拾株券貳四拾八枚、五拾株券參枚、百株券拾貳枚、合計貳千五百株但壹株ニ付金拾貳圓五拾錢拂込濟
大正十三年十月十四日
京城府初音町二〇四番地
京城地方法院執達吏事務取扱　山本太郎


釜山鎭、馬山本町
發賣元
原田酒造場
釜山南濱町
電話二四二番

由緒の古い料亭

債權者大會を開き

毒の花 (96)

入江新八作　近藤紫雲畫

藤岡と、みな子との奈良の生活は、その年を越えて翌年になつた。さうして、また昨日を大きい變化もなく過ごして行つた。

唯、二人の日常には外面的に大きい變化がなかつた代りに、内面にはいろ〳〵なものが複雜して彼等の心を刺戟した。

藤岡と、S女史との關係が段々と接近して行つて、同時にみな子との關係が遠ざかつて行つた。

さうして、奈良の冬も過ぎてしまつて、夏が近くなつて來た。毎日藤岡に通つてゐるS女史が鮮かな緋色のパラソルを翳けてゐるのが目立つて見えた。

丁度其頃だつた。東京では星野の其後の消息を失望して心配してゐたのだつた。

『今日も星野君は留守だつたよ』

さう云つて藤岡は歸つて來た。

『どうなすつたんでせうね。では

きつと、旅行でもなすつたんですね』と細君は云つた。

『どうも、さうらしい。今朝で三日も歸らないんださうだ』

『留守のものに何んとか云つては行かなかつたんでせうか』

『俺も、さう思つたから、聞いて見たんだが、三日や四日位、家を明けることは珍しくないから、氣にも止めてゐないと云つてゐたよ。お寺の二室を借りてるんだから、お寺でも、そんなに星野君のことを氣にしてゐやしないらしい』

『のんきですね』

『さうさね。見たところは、のんきのやうだが、星野君自身はそんなにのんきぢやないのだらう。何でもあの一件で、探し歩いてるのぢやないかしら』

『どうも、さうかも知れませんね。ひよつとすると、奈良の方へでも探して行つたぢやないでせうか』

細君がさう云つた時に、藤岡はヘッと思つた。

『さうだな。或は、さうかも知れないぞ。こいつは少し困つたな』

藤岡は如何にも困つた顏をしながら暫らく、考へてゐたが、

『……然し、星野は、みな子さん達が奈良にゐるといふことを感づいたらうか。彼もお龍も、そんなことは少しも口へ出して云ひはしなかつたね』

『エヽ、でも、あの人のことですから、それ位のことは感附いたかも知れませんわ。私達の世話で東京を去ることにしたと云つたのですから、どうで私達の世話でしたことなら、奈良へ逃がしたのだと星野さんは感附いたか知れませんわね』

『それは、さうと、藤岡君達は、どうしてるんだらう、暫らく手紙が來ないね』

『みな子さんからは、つい此間來ましたよ』

『矢張り武藏ホテルに働いてゐるかね』

『さうです』

『何か變つたことでも書いてはなかつたかね』

『イヽエ、別に……唯、一寸、をかしいと思つたことが……』

『何かあつたのかね』

『私が藤岡さんのことを聞いてやつたら、あの人も近頃は幸福さうです。何だか戀人でも出來たらしいのですよ。と書いてありました。私は冗談だらうと思つてゐましたが何か意味があるでせうか』

『そんなことが書いてあつたのか。みな子さんが冗談にさういふことをいふわけもないね。何かあるのだね』

『何道……あの藤岡さんが……』

『いや、さうぢやない。あの男は一種の、一種のデカタンだからな。何とも限らないぜ。つまり、みな子さんとあんなことになつたのでも分るぢやないか』

『それは、さうと、星野さんは、何處へ行つたのでせうね。若し奈良へ行つたとすると、また一問題起るわけですわね』

彼等は星野の行方に就いていろ〳〵臆測したが、郵便さへも星野からは來なかつた。

短歌（尾上柴舟選）（三）

舟

◇小山 蘭宮（京城）
琴まちて漕ぎ下し行く町うらの河面の船ゆひまわめき

◇平田 山葉（京城）
夕ぐれの暗き入江に入り來る小舟に立ちて陽を見る男

◇越路靜女子（京城）
船腹に碎けて散る波がしらしらじらとして月夜なるかも

◇田淵 丘人（仁川）
兒を抱きてはろ〴〵わたり來る妻を迎ふと今日も船を待ちをり

◇松 雪（京城）
初子の小さき手より放たれしさゝの小舟の波にゆらげる

◇涓水生（京城）
山端を曲れば汽車の窓近く高瀨舟見ゆ夏の朝川

俳句　内藤鳴雪選

題『筍』（七）

○京城 柳生
筍の皮脱ぐ庭の日向かな

○加平 可水
道端に出て筍の踏まれけり

○井邑 白水
朝々を伸ぶ筍や露の玉

○谷山 みどり
筍や昨日の雨で竹となり

○京城 [illegible]
筍の伸ぶや雨降る日の多し

○龍山 骨水
筍や垣を隔てゝ親と子が

○仁川 秀子
筍の皮物々し厨の灯

○京城 春水
筍を二本貰ひけり菜の物

○京城 渓舟
筍を掘り取る朝な〳〵哉

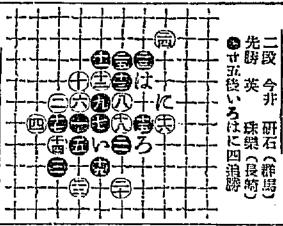
人　龍山漢江通二三　羽間十八公
盗まれし筍の穴大いなり

地　京城南山町二ノ一五　山谷 曲畔
筍に一番泥の勇み哉

天　龍山漢江通一一陸官四三高橋方　村上とさを
筍や三日見ぬ間に竹となり

聯珠手合（三）

二段 今井 研石（群馬）
先勝 英 珠樂（長崎）
●廿五後いろはに四追勝



讀者らん

▲京城府外に聞ふ旭町二丁目の電柱に四ケ所掲示してある内三ケ所は三ケ月位消へてあり全市内には多數掲示せざるものもありかゝる料金の財源は何處にあり殊に旭町三丁目は下水工事中にて通行困難なり御注意を乞ふ（注意生）▲五日付讀者欄に腐つた玉子を買つたと云ふ記事が出て居りましたが御職務多端なる關係では一々そう充分に行届かないのは御無理もない事でせうが衛生上何とか之れを取締つて戴けませんでせうか私も先日市内某店より天ぷらを買つたら日數がたつたのと見え臭くて中には腐つたものもあつたけれどもとう〳〵捨てゝ仕舞ひました一般公衆衛生の爲に本欄をかりて警察のお係の方にお願ひ申ます（やらた生の記事を見る奴）

演藝案内

大正館　松竹共營 毎日晝夜
當る拾四日より秋季特選興行
◎大喜活劇 ラリーの早業 全二卷
ヴァイタグラフ社作品 ワーナー、ブラザース特作映畫 フオレスト・スタンレイ氏主演 ノーマン・ケリー・ウルタリツク嬢主演
▲大活劇 ロッキーの密語 全八卷 カナダのロッキー山中を貫き流るるルーン河畔にあるルーン・リバーの町に何處からともなく流れ込んで來た乙女ローズを中心とし一大痛快なローマンスの花。
▲時代劇 籠屋おせん 全五卷 松竹下加茂特作 市川荒太郎 實川延松 東愛子主演 [illegible]
▲使大衆劇 夜の一幕 全六卷 [illegible]

中央館　マキノ映畫 毎日晝夜
當る十四日よりパ社契約第二回大興行
[illegible]
秀の中の顏 全七卷 [illegible]

喜樂館　京城本町一丁目 電話九七一番 直營
當る十四日より特別大興行
◎ウニオン映畫 ガタ自動車 一卷
◎佛國文藝バルザック原作 死刑囚 大破獄 巨人コラン 七卷
◎エデュケーショナル映畫
一鳴大驚 飛出す活動 [illegible]
◎日活京都第二部超力作 大阪城 冷火 後編六卷 [illegible]
◎日活會社京都第一部超特作 秋月大八郎 全六卷 [illegible]
双光 後編六卷 [illegible]

黄金館　當キネマ 毎日晝夜
當る十月十五日より [illegible]
◎ゴーモン [illegible]
◎ [illegible] 五十五號 二卷

浪花館　松竹 電話二六〇番
當る十月十一日より七日間
都家峰菊 一行
[illegible]
◎正喜劇 愛の喜び 全六卷
◎大活劇 洋血で血を洗ふ 全八卷
◎時代劇 堀部安兵衛 [illegible]

古賀病院
肺・肋膜・腸結核専門
九州線田代驛下車 古賀病院長 [illegible]

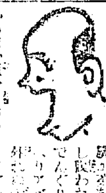
アストマトールは極度の喘息に對し一回にて即効あり。全國知名藥店にて販賣す。
定價 五十錢 三十錢 二十錢
製造元 鶴原製藥所 泰天

見ニクイ目ニ ズンぐトキク ローー目藥 シマズイタマヌ 汗王博士
[illegible]

藥
[illegible]

柔道極意

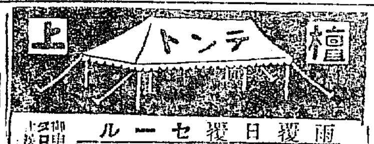
[illegible]
錦文堂

笑ふ門に福來る
ひげそり

[illegible]

催眠術秘書

[illegible]
錦文堂

米が高くも心配いらぬ
食パン製造新法
七十錢パン
[illegible]
錦文堂


雨覆 日覆 セール
壇上テント商會
仁川仲町 電話六五九番

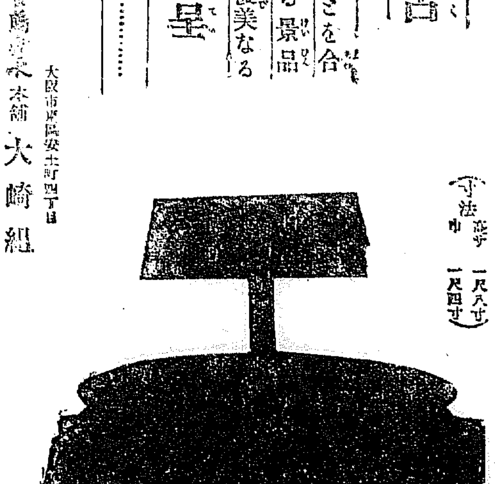
高尚で美しい純無鉛の
クラブ白粉

滋強飲料
パピス
甘い 酸い!!
おいしい見本 詳しい説明書 各地食料品店 酒店・藥店に在り
發賣元 ラクトーゲン本舗
乳卵食料品會社
大阪東區伏見町二

廿四時間主義
社章は大黒様
八千代生命
貴社の保險については、御一報次第詳細な案内を差上げます。
本社 東京丸の内ビルディング五階
大阪營業所 大阪市東區北濱町ビルディング

最純良粉末牛乳
デリゴール

母乳代用
特に東洋人の體質嗜好に合致せる唯一の高級粉乳なり
水にも湯にも溶け、牛乳の半値

頭髪の美を極度に發揮する
丹頂ポマード
（金鶴香水姉妹品）
御販賣店各位に謹告
丹頂ポマード又は丹頂ポマードと丹頂香油とを合せて金三拾圓を御買上げ下さいますと有利なる景品券の外下圖の如き御店舗裝飾用として最も優美なる
陳列台（壹台宛）無償進呈
いたします詳細は規定書御請求下さい……
純植物性 丹頂香油

（寸法 高サ 一尺八寸 巾 一尺四寸）
大阪市東區安土町四丁目
金鶴香水本舗 大崎組